

令和3年度

一般会計

ふじみ野市

決算審査意見書

特別会計

ふじみ野市監査委員



写

ふ監第273号  
令和4年8月9日

ふじみ野市長 高畑 博 様

ふじみ野市監査委員 森田 正樹

ふじみ野市監査委員 小高 時男

令和3年度ふじみ野市一般会計及び特別会計決算審査意見について  
地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項の規定により、審査  
に付された令和3年度ふじみ野市一般会計及び特別会計の歳入歳出決算とその附  
属書類について、審査の結果、次のとおり意見を付します。



# 目 次

第1	審査の種類	1
第2	審査の対象	1
第3	審査の着眼点	1
第4	審査の主な実施内容	1
第5	審査の場所	1
第6	審査の期間	1
第7	審査の結果	1

## 〈総括〉

1	会計別決算額	2
2	財政収支の状況	3
3	財政指標の状況	4
(1)	財政力指数	4
(2)	経常収支比率	5
(3)	経常一般財源等比率	5
(4)	実質公債費比率	6

## 〈会計別〉

1	一般会計	7
(1)	歳入	7
(2)	歳出	21
(3)	予備費充用状況	28
(4)	予算流用状況	29
(5)	債務負担行為の状況	30
2	国民健康保険特別会計	31
(1)	歳入	31
(2)	歳出	34
(3)	予備費充用状況	37
(4)	予算流用状況	37

<b>3 介護保険特別会計</b>	38
(1) 歳入	38
(2) 歳出	41
(3) 予備費充用状況	43
(4) 予算流用状況	43
<b>4 後期高齢者医療事業特別会計</b>	44
(1) 歳入	44
(2) 歳出	47
(3) 予備費充用状況	48
(4) 予算流用状況	48
<b>5 実質収支に関する調書</b>	49
<b>6 財産に関する調書</b>	50
(1) 公有財産	50
(2) 物品	51
(3) 債権	51
(4) 基金	52
<b>むすび</b>	53

## 決算審査資料

○ 会計別歳入歳出決算総括純計表（別表1）	58
○ 各会計款別歳入一覧表（別表2）	60
○ 市税収入状況表（別表3）	64
○ 各会計款別歳出一覧表（別表4）	66

### 【注記】

- 1 比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入して表示した。  
そのため、構成比については、合計数値が一致しない場合がある。
- 2 単位未満の数値は、0又は0.0と表示した。
- 3 「―」は、該当数値のないものである。
- 4 「皆増」は、前年度に数値がなく、全額増加したものである。
- 5 「皆減」は、当年度に数値がなく、全額減少したものである。

# 令和3年度 決算審査意見

## 第1 審査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項に基づく決算審査

## 第2 審査の対象

### (1) 一般会計及び特別会計

令和3年度 ふじみ野市一般会計歳入歳出決算

同 ふじみ野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

同 ふじみ野市介護保険特別会計歳入歳出決算

同 ふじみ野市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算

### (2) 決算附属書類

令和3年度 ふじみ野市各会計別歳入歳出決算事項別明細書

同 ふじみ野市各会計別実質収支に関する調書

同 ふじみ野市財産に関する調書

## 第3 審査の着眼点

決算審査に当たっては、市長から審査に付された上記の各会計決算書及び決算附属書類が関係法令に基づき作成されているか、計数に誤りはないか、また、予算の趣旨に沿って適正に執行されているか等を主眼に置き、検証を行った。

## 第4 審査の主な実施内容

「ふじみ野市監査委員監査基準」に準拠し、関係諸帳簿との照合のほか、関係職員から事業内容等を聴取し、慎重に審査を実施した。

## 第5 審査の場所

監査委員室、附属棟E201会議室

## 第6 審査の期間

令和4年6月30日から令和4年8月4日まで

## 第7 審査の結果

審査に付された各会計決算書及び決算附属書類は、いずれも関係法令に基づいて作成されており、その内容も関係諸帳簿、証拠書類と照合した結果、計数に誤りはなく、予算執行についても議決予算の目的に沿って行われており、会計事務も適正に処理されているものと認められた。

# 〈総括〉

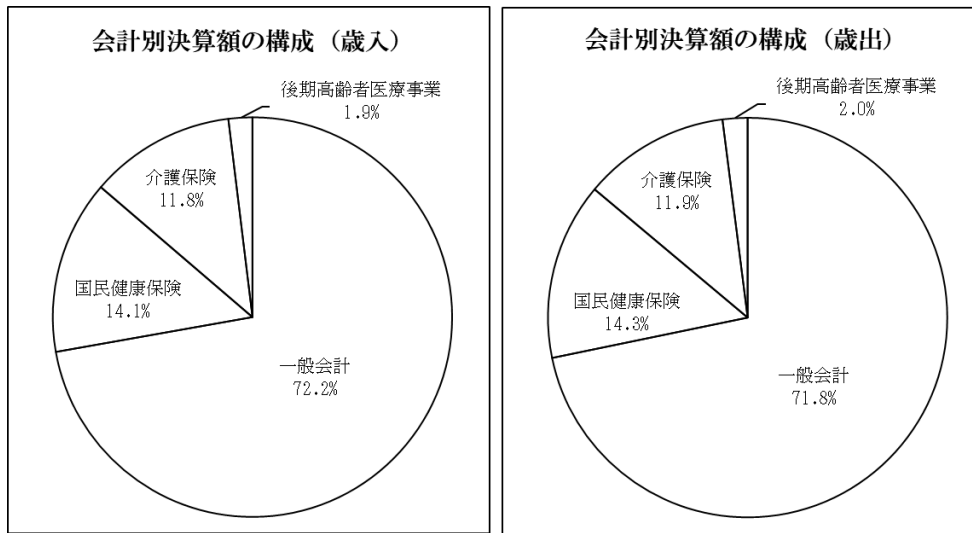
## 1 会計別決算額

令和3年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算状況及び前年度との比較は、次表のとおりである。

会計別決算額表

(単位:円)

区分	予算現額 A	歳入決算額 B	歳出決算額 C	差引額 B-C
一般会計	53,307,288,154	50,945,404,430	48,422,395,523	2,523,008,907
特別会計	20,036,798,000	19,601,320,114	19,054,472,828	546,847,286
内訳	国民健康保険	10,176,419,000	9,914,498,859	261,920,141
	介護保険	8,467,796,000	8,322,455,145	145,340,855
	後期高齢者医療事業	1,392,583,000	1,364,366,110	28,216,890
合計	73,344,086,154	70,546,724,544	67,476,868,351	3,069,856,193



会計別決算額前年度比較表

(単位:円、%)

区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
歳入	一般会計	50,945,404,430	56,725,592,470	△ 5,780,188,040	△ 10.2
	特別会計	19,601,320,114	18,622,655,465	978,664,649	5.3
	合計	70,546,724,544	75,348,247,935	△ 4,801,523,391	△ 6.4
歳出	一般会計	48,422,395,523	53,882,178,006	△ 5,459,782,483	△ 10.1
	特別会計	19,054,472,828	18,020,510,033	1,033,962,795	5.7
	合計	67,476,868,351	71,902,688,039	△ 4,425,819,688	△ 6.2



当年度の一般会計の歳入総額は 50,945,404,430 円、歳出総額は 48,422,395,523 円で、これを差し引いた形式収支は 2,523,008,907 円となっている。

当年度の特別会計の歳入総額は 19,601,320,114 円、歳出総額は 19,054,472,828 円で、これを差し引いた形式収支は 546,847,286 円となっている。

また、一般会計の決算額は前年度と比較して、歳入で 5,780,188,040 円(10.2%)、歳出で 5,459,782,483 円(10.1%)の減少となっており、特別会計の決算額は前年度と比較して、歳入で 978,664,649 円(5.3%)、歳出で 1,033,962,795 円(5.7%)の増加となっている。

なお、一般会計と特別会計の合計額は前年度と比較して、歳入で 4,801,523,391 円(6.4%)、歳出で 4,425,819,688 円(6.2%)の減少となっている。

## 2 財政収支の状況

当年度の財政収支の状況は、次表のとおりである。

財政収支の状況表

(単位:円)

区 分	会 計			
	一般会計	特別会計	合 計	
1 歳入総額	A	50,945,404,430	19,601,320,114	70,546,724,544
2 歳出総額	B	48,422,395,523	19,054,472,828	67,476,868,351
3 歳入歳出差引額(形式収支)	A-B=C	2,523,008,907	546,847,286	3,069,856,193
4 翌年度への繰越財源	D	582,395,319	0	582,395,319
5 実質収支額	C-D=E	1,940,613,588	546,847,286	2,487,460,874
6 前年度実質収支額	F	2,006,495,696	602,145,432	2,608,641,128
7 単年度収支額	E-F=G	△ 65,882,108	△ 55,298,146	△ 121,180,254
8 基金積立額	H	2,542,833	375,540,173	378,083,006
9 地方債繰上償還金	I	0	0	0
10 基金取崩額	J	43,791,000	255,241,000	299,032,000
11 実質単年度収支額	G+H+I-J	△ 107,130,275	65,001,027	△ 42,129,248

一般会計の形式収支は 2,523,008,907 円で、翌年度への繰越財源 582,395,319 円を差し引いた実質収支額は 1,940,613,588 円となっている。この実質収支額から前年度実質収支額 2,006,495,696 円を差し引いた単年度収支額は △ 65,882,180 円となっており、この単年度収支額に財政調整基金積立額 2,542,833 円を加え、基金取崩額 43,791,000 円を差し引いた実質単年度収支額は △ 107,130,275 円となっている。

特別会計の形式収支は 546,847,286 円で、翌年度への繰越財源はなく、実質収支額は同額となっている。この実質収支額から前年度実質収支額 602,145,432

円を差し引いた単年度収支額は△55,298,146円となっており、この単年度収支額に基金積立額375,540,173円を加え、基金取崩額255,241,000円を差し引いた実質単年度収支額は65,001,027円となっている。

一般会計と特別会計を合計した形式収支は3,069,856,193円、実質収支額は2,487,460,874円となっている。また、単年度収支額は△121,180,254円、実質単年度収支額は△42,129,248円となっている。

### 3 財政指標の状況

普通会計における財政指標の状況を見ると、次表のとおりである。

財政指標の推移

区分 \ 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基準財政収入額 (千円)	13,194,435	13,521,289	13,559,689	14,056,294	13,879,579
基準財政需要額 (千円)	16,108,524	16,412,216	16,827,766	17,367,691	18,385,092
標準財政規模 (千円)	22,061,734	22,246,593	22,342,069	22,695,122	24,213,854
財政力指数	0.82	0.82	0.82	0.81	0.79
経常収支比率 (%)	93.8	96.8	96.7	95.8	89.8
経常一般財源等比率 (%)	94.3	94.3	96.2	96.1	95.3
実質公債費比率 (%)	1.3	2.1	2.2	2.0	1.8

地方財政状況調査（決算統計）より

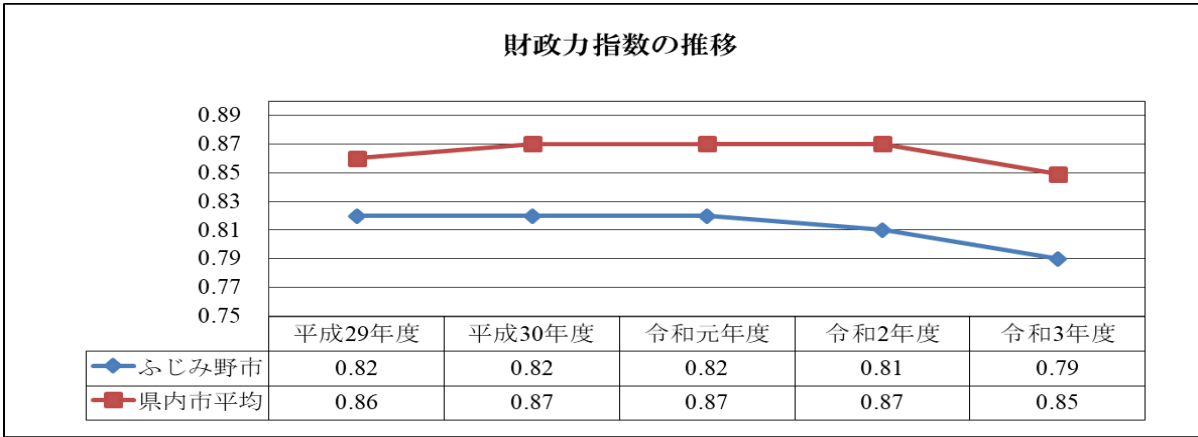
#### (1) 財政力指数

財政力を示す指標で、数値が1に近いほど財政力に余裕があるとされている。地方交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。

当年度の財政力指数は0.79で、前年度と比較して0.02ポイントの減少となっている。

$$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}} = \left( \frac{\text{13,559,689 千円}}{\text{16,827,766 千円}} + \frac{\text{14,056,294 千円}}{\text{17,367,691 千円}} + \frac{\text{13,879,579 千円}}{\text{18,385,092 千円}} \right) \div 3$$

$$= \left( 0.81 + 0.81 + 0.75 \right) \div 3 = 0.79$$

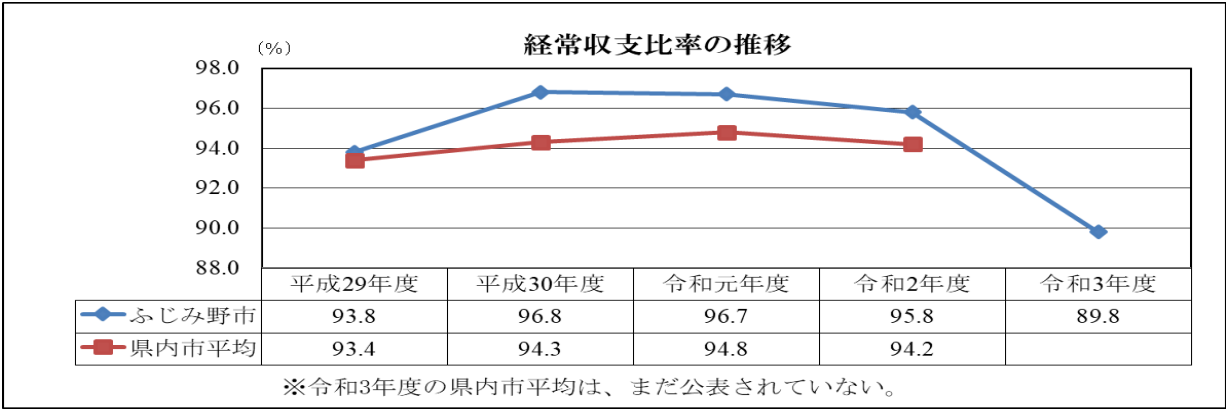


(2) 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標で、この比率が低いほど、財政構造の弾力性があるとされている。人件費・扶助費・公債費など毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源等が、地方税・普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源等に占める割合である。

当年度の経常収支比率は 89.8% で、前年度と比較して 6.0 ポイントの減少となっている。

$$\begin{aligned}
 & \frac{\text{経常的経費に充当した一般財源等}}{\text{経常一般財源等総額} + \text{減収補てん債(特例分)} + \text{臨時財政対策債}} \times 100 \\
 & = \frac{22,552,185 \text{ 千円}}{25,121,362 \text{ 千円}} \times 100 \approx 89.8 \%
 \end{aligned}$$

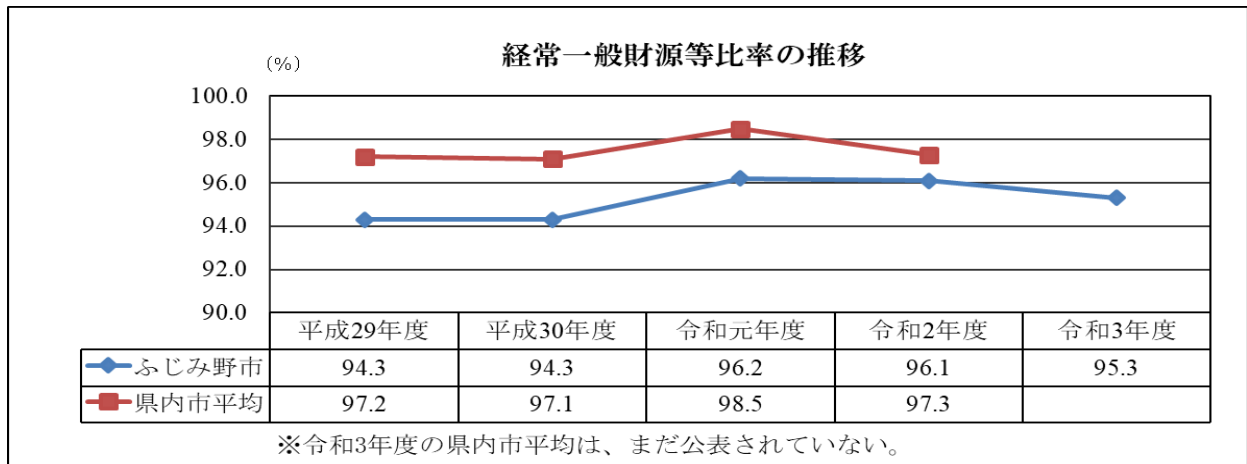


(3) 経常一般財源等比率

歳入構造の弾力性を示す指標で、この比率が 100% を超えるほど歳入構造に弾力性があるとされている。実際に収入された税などの経常的に収入される一般財源等が、標準的な一般財源収入（標準財政規模）に占める割合である。

当年度の経常一般財源等比率は 95.3% で、前年度と比較して 0.8 ポイントの減少となっている。

$$\frac{\text{経常一般財源等}}{\text{標準財政規模}} \times 100 = \frac{23,083,129 \text{ 千円}}{24,213,854 \text{ 千円}} \times 100 \approx 95.3 \%$$



#### (4) 実質公債費比率

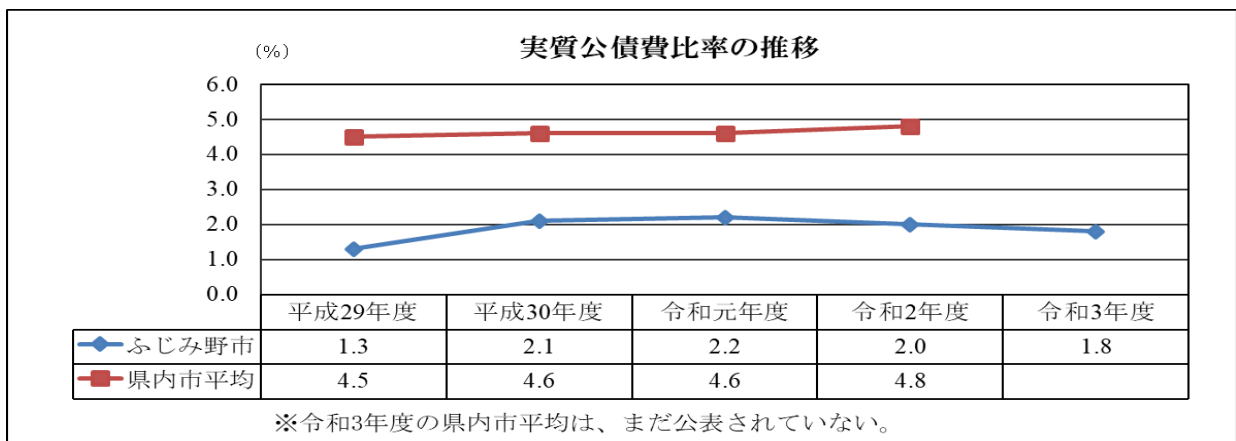
地方債の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化したもので、一般会計等が実質的に負担したと考えられる公債費の額を標準財政規模（普通交付税の基準財政需要額に計上される額を除く。）で除して得た数値の過去3年間の平均値である。

当年度の実質公債費比率は 1.8% で、前年度と比較して 0.2 ポイントの減少となっている。

$$\frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - \text{基準財政需要額算入額}} =$$

$$\left( \frac{426,536 \text{ 千円}}{19,206,565 \text{ 千円}} + \frac{287,012 \text{ 千円}}{19,593,732 \text{ 千円}} + \frac{384,658 \text{ 千円}}{21,151,787 \text{ 千円}} \right) \times 100 \div 3$$

$$= \left( 2.22 + 1.46 + 1.82 \right) \div 3 = 1.8$$



# 〈会計別〉

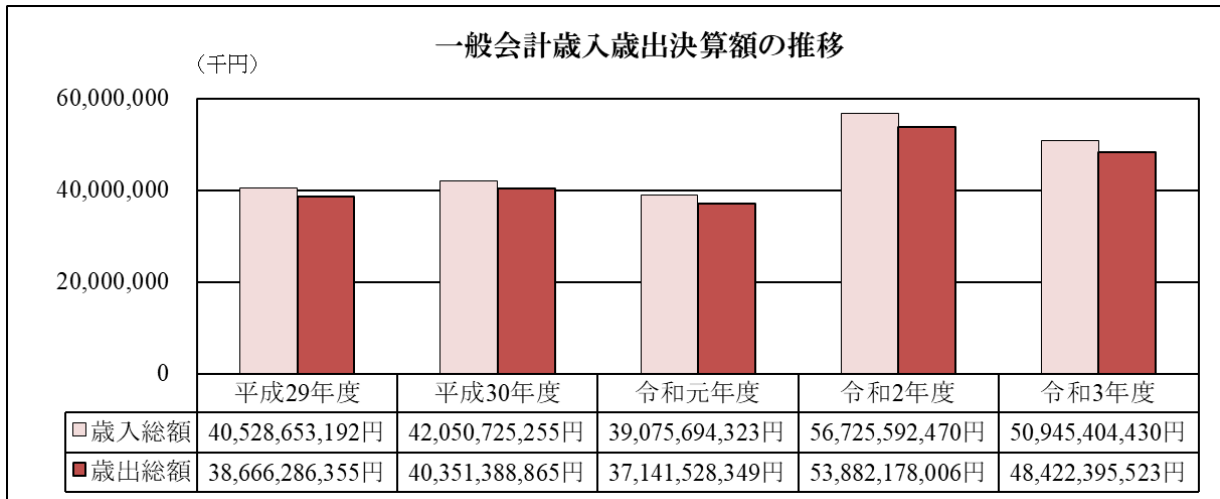
## 1 一般会計

令和3年度一般会計歳入歳出決算は、次表のとおりである。

(単位:円、%)

予算現額 A	歳入決算額 B	歳出決算額 C	差引額 B-C	収入率 B/A	執行率 C/A
53,307,288,154	50,945,404,430	48,422,395,523	2,523,008,907	95.6	90.8

予算現額 53,307,288,154 円に対して、歳入決算額 50,945,404,430 円、収入率 95.6%、歳出決算額 48,422,395,523 円、執行率 90.8%となっており、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた差引額は 2,523,008,907 円となっている。



### (1) 歳入

令和3年度歳入決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 歳入決算額比較表

(単位:円、%)

区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
予算現額		53,307,288,154	61,590,368,292	△ 8,283,080,138	△ 13.4
調定額		51,314,556,780	57,154,858,159	△ 5,840,301,379	△ 10.2
収入済額		50,945,404,430	56,725,592,470	△ 5,780,188,040	△ 10.2
不納欠損額		15,732,456	25,894,799	△ 10,162,343	△ 39.2
収入未済額		353,419,894	403,370,890	△ 49,950,996	△ 12.4

当年度の不納欠損額及び収入未済額の状況は、次表のとおりである。

不納欠損額・収入未済額表

(単位:円)

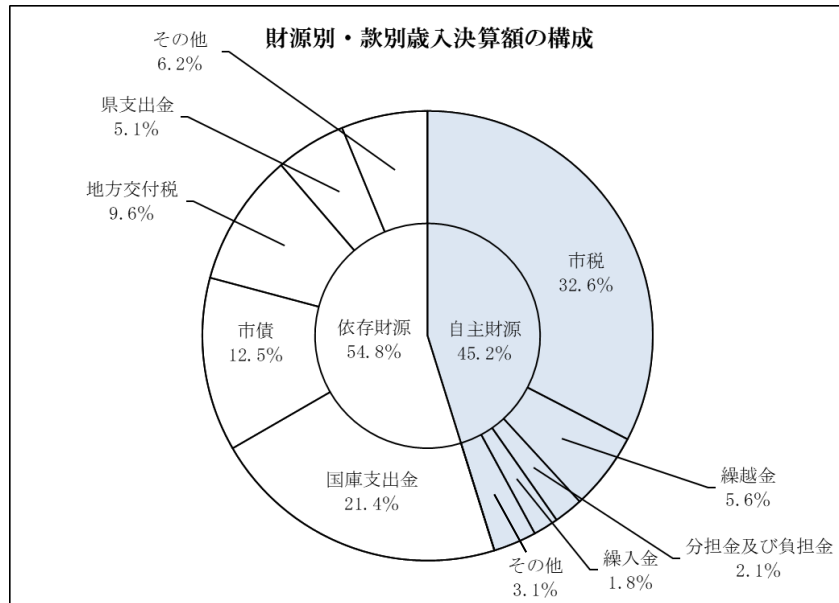
款	不納欠損額	収入未済額
市税	14,575,263	119,129,058
分担金及び負担金	57,200	13,328,107
諸収入	1,099,993	220,962,729
合計	15,732,456	353,419,894

歳入決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

財源別・款別歳入決算額比較表

(単位:円、%)

財源・款	年度	令和3年度			令和2年度			前年度比較	
		決算額	財源比	構成比	決算額	財源比	構成比	増減額	増減率
自主財源	市税	16,600,396,161	72.1	32.6	16,704,546,677	68.5	29.4	△ 104,150,516	△ 0.6
	分担金及び負担金	1,064,582,950	4.6	2.1	956,455,630	3.9	1.7	108,127,320	11.3
	使用料及び手数料	362,100,891	1.6	0.7	344,979,235	1.4	0.6	17,121,656	5.0
	財産収入	546,540,190	2.4	1.1	222,140,751	0.9	0.4	324,399,439	146.0
	寄附金	52,615,054	0.2	0.1	33,617,500	0.1	0.1	18,997,554	56.5
	繰入金	923,171,197	4.0	1.8	1,533,146,490	6.3	2.7	△ 609,975,293	△ 39.8
	繰越金	2,843,414,464	12.3	5.6	1,934,165,974	7.9	3.4	909,248,490	47.0
	諸収入	635,641,321	2.8	1.2	2,670,482,483	10.9	4.7	△ 2,034,841,162	△ 76.2
	小計	23,028,462,228	100.0	45.2	24,399,534,740	100.0	43.0	△ 1,371,072,512	△ 5.6
依存財源	地方譲与税	199,181,000	0.7	0.4	195,756,000	0.6	0.3	3,425,000	1.7
	利子割交付金	11,098,000	0.0	0.0	13,350,000	0.0	0.0	△ 2,252,000	△ 16.9
	配当割交付金	109,245,000	0.4	0.2	70,795,000	0.2	0.1	38,450,000	54.3
	株式等譲渡所得割交付金	129,825,000	0.5	0.3	84,922,000	0.3	0.1	44,903,000	52.9
	法人事業税交付金	110,053,000	0.4	0.2	51,623,000	0.2	0.1	58,430,000	113.2
	地方消費税交付金	2,358,771,000	8.4	4.6	2,149,125,000	6.6	3.8	209,646,000	9.8
	環境性能割交付金	25,812,000	0.1	0.1	26,832,583	0.1	0.0	△ 1,020,583	△ 3.8
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,954,000	0.0	0.0	10,072,000	0.0	0.0	△ 118,000	△ 1.2
	地方特例交付金	217,050,000	0.8	0.4	150,725,000	0.5	0.3	66,325,000	44.0
	地方交付税	4,868,126,000	17.4	9.6	3,879,289,000	12.0	6.8	988,837,000	25.5
	交通安全対策特別交付金	11,242,000	0.0	0.0	12,054,000	0.0	0.0	△ 812,000	△ 6.7
	国庫支出金	10,919,655,801	39.1	21.4	20,244,373,772	62.6	35.7	△ 9,324,717,971	△ 46.1
	県支出金	2,580,585,809	9.2	5.1	2,690,570,375	8.3	4.7	△ 109,984,566	△ 4.1
	市債	6,366,333,000	22.8	12.5	2,746,570,000	8.5	4.8	3,619,763,000	131.8
自動車取得税交付金	10,592	0.0	0.0	0	0.0	0.0	10,592	皆増	
小計	27,916,942,202	100.0	54.8	32,326,057,730	100.0	57.0	△ 4,409,115,528	△ 13.6	
総合計	50,945,404,430	—	100.0	56,725,592,470	—	100.0	△ 5,780,188,040	△ 10.2	



当年度歳入決算額は、前年度と比較して△5,780,188,040円（△10.2%）の減少となっており、その内訳は市債で3,619,763,000円（131.8%）、地方交付税で988,837,000円（25.5%）の増加等となったが、市税で104,150,516円（0.6%）、国庫支出金で9,324,717,971円（46.1%）の減少等となっている。

このため、歳入決算額の財源別構成比は、自主財源が45.2%、依存財源が54.8%となっており、構成比は前年度と比較して2.2ポイントの増減となっている。また、前年度と比較した財源別増減率は、自主財源が5.6ポイント、依存財源が13.6ポイントの減少となっている。

## 第1款 市税

市税の状況を当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

（単位：円、%）

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	増減率	
予算現額 A	16,202,854,000	16,398,557,000	△ 195,703,000	△ 1.2	
調定額 B	16,734,100,482	16,929,119,802	△ 195,019,320	△ 1.2	
収入済額 C	16,600,396,161	16,704,546,677	△ 104,150,516	△ 0.6	
不納欠損額	14,575,263	24,878,168	△ 10,302,905	△ 41.4	
収入未済額	119,129,058	199,694,957	△ 80,565,899	△ 40.3	
収入率	予算比 C/A	102.5	101.9	—	—
	調定比 C/B	99.2	98.7	—	—

歳入総額に占める市税の割合は32.6%で、収入済額は予算現額に対して102.5%の収入率となっている。

また、調定額に対して99.2%の収入率であり、前年度と比較して0.5ポイント増加しており、14,575,263円を不納欠損処分し、収入未済額は119,129,058円となっている。

各税目別の収入済額を当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

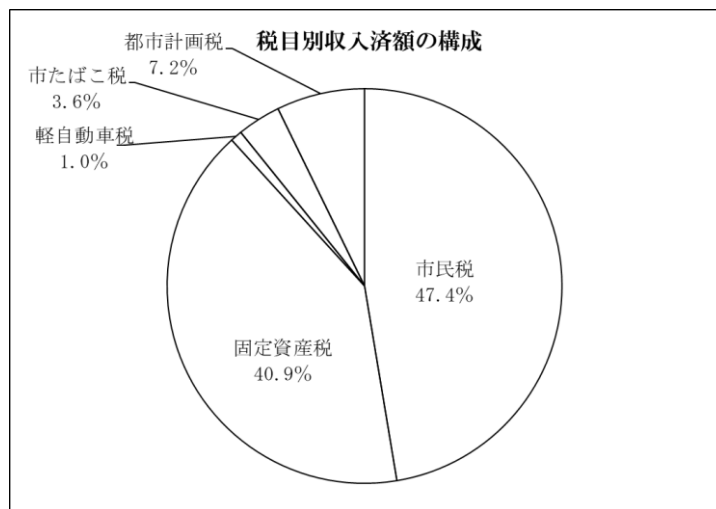
### 市税税目別収入済額比較表

(単位:円、%)

年度 税目	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
市民税	7,865,339,686	47.4	7,990,133,925	47.8	△ 124,794,239	△ 1.6
固定資産税	6,785,379,054	40.9	6,798,355,291	40.7	△ 12,976,237	△ 0.2
軽自動車税	159,010,192	1.0	150,726,008	0.9	8,284,184	5.5
市たばこ税	591,523,544	3.6	562,015,534	3.4	29,508,010	5.3
都市計画税	1,199,143,685	7.2	1,203,315,919	7.2	△ 4,172,234	△ 0.3
合計	16,600,396,161	100.0	16,704,546,677	100.0	△ 104,150,516	△ 0.6

※ 固定資産税には、国有資産等所在市町村交付金を含む。

収入済額は、前年度と比較して 104,150,516 円 (0.6%) の減少となっている。



過去3か年における市税の収納状況は、次表のとおりである。

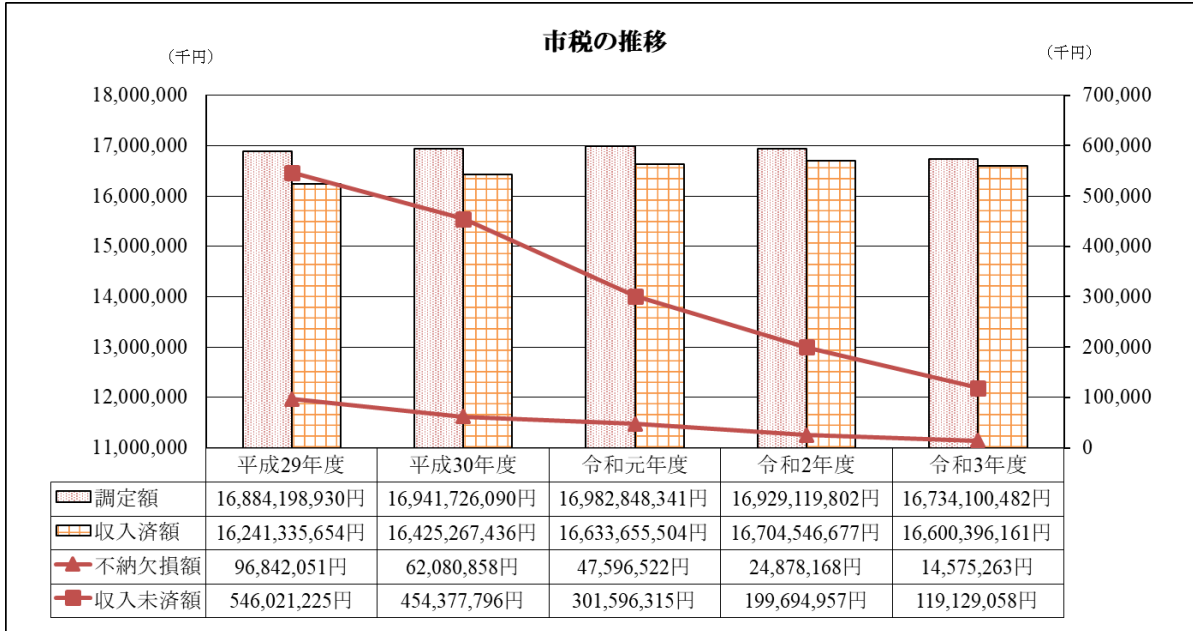
### 市税収納状況表

(単位:円、%)

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収納率 B/A
令和3年度	現年課税分	16,535,584,234	16,480,473,518	2,473,551	52,637,165	99.7
	滞納繰越分	198,516,248	119,922,643	12,101,712	66,491,893	60.4
	合計	16,734,100,482	16,600,396,161	14,575,263	119,129,058	99.2
令和2年度	現年課税分	16,628,055,328	16,524,681,980	5,198,423	98,174,925	99.4
	滞納繰越分	301,064,474	179,864,697	19,679,745	101,520,032	59.7
	合計	16,929,119,802	16,704,546,677	24,878,168	199,694,957	98.7
令和元年度	現年課税分	16,531,273,887	16,399,326,679	5,494,470	126,452,738	99.2
	滞納繰越分	451,574,454	234,328,825	42,102,052	175,143,577	51.9
	合計	16,982,848,341	16,633,655,504	47,596,522	301,596,315	97.9



市税の収納率は、現年課税分 99.7%、滞納繰越分 60.4%であり、前年度と比較して、現年課税分で 0.3 ポイント、滞納繰越分で 0.7 ポイントの増加となっており、市税全体の収納率は 99.2%で、前年度と比較して 0.5 ポイントの増加となっている。



不納欠損額の地方税法上の該当条項別の内訳は、次表のとおりである。

**不納欠損額内訳表**

(単位:件、円)

区分 税目	地方税法第15条の7該当				地方税法 第18条第1項該当		合計	
	第4項		第5項		件数	金額	件数	金額
	件数	金額	件数	金額				
市民税	52	2,808,302	186	9,090,745	5	93,474	243	11,992,521
個人	52	2,808,302	180	8,861,164	4	60,174	236	11,729,640
法人	0	0	6	229,581	1	33,300	7	262,881
固定資産税	2	58,610	54	1,272,885	23	338,689	79	1,670,184
軽自動車税	15	119,100	69	448,900	10	48,500	94	616,500
都市計画税	—	10,390	—	225,632	—	60,036	—	296,058
合計	69	2,996,402	309	11,038,162	38	540,699	416	14,575,263
(参考)令和2年度合計	81	2,317,519	628	21,572,954	57	987,695	766	24,878,168
備考	執行停止後 3年経過分		執行停止による 即時消滅分		消滅時効完成分 (5年経過分)			

※ 都市計画税の件数は、固定資産税の件数に含まれる。

当年度の不納欠損の状況は合計で 416 件、14,575,263 円となっており、前年度と比較して、件数は 350 件、金額は 10,302,905 円の減少となっている。

過去3か年における市税の収入未済額状況は、次表のとおりである。

### 市 税 収 入 未 済 額 表

(単位:円、%)

税目	年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	前年度との増減率	前々年度との増減率
市民税		80,809,576	109,473,702	154,918,370	△ 26.2	△ 47.8
固定資産税		30,213,654	73,556,323	120,201,645	△ 58.9	△ 74.9
軽自動車税		2,750,132	3,605,824	5,058,712	△ 23.7	△ 45.6
都市計画税		5,355,696	13,059,108	21,417,588	△ 59.0	△ 75.0
合 計	A	119,129,058	199,694,957	301,596,315	△ 40.3	△ 60.5
市税調定額	B	16,734,100,482	16,929,119,802	16,982,848,341	△ 1.2	△ 1.5
調定額に対する割合 (A/B)×100		0.7	1.2	1.8	—	—

当年度の収入未済額の調定額に対する割合は0.7%で、前年度と比較して0.5ポイントの減少となっている。

### 第2款 地方譲与税

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
予算現額	A	190,000,000	193,359,000	△ 3,359,000	△ 1.7	
調定額	B	199,181,000	195,756,000	3,425,000	1.7	
収入済額	C	199,181,000	195,756,000	3,425,000	1.7	
収入率	予算比	C/A	104.8	101.2	—	—
	調定比	C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める地方譲与税の割合は0.4%で、収入済額は予算現額に対して104.8%の収入率となっている。

### 第3款 利子割交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
予算現額	A	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000	△ 26.7	
調定額	B	11,098,000	13,350,000	△ 2,252,000	△ 16.9	
収入済額	C	11,098,000	13,350,000	△ 2,252,000	△ 16.9	
収入率	予算比	C/A	100.9	89.0	—	—
	調定比	C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める利子割交付金の割合は僅少で、収入済額は予算現額に対して100.9%の収入率となっている。

#### 第4款 配当割交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	74,000,000	75,000,000	△ 1,000,000	△ 1.3
調定額	B	109,245,000	70,795,000	38,450,000	54.3
収入済額	C	109,245,000	70,795,000	38,450,000	54.3
収入率	予算比 C/A	147.6	94.4	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める配当割交付金の割合は 0.2%で、収入済額は予算現額に対して 147.6%の収入率となっている。

#### 第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	50,000,000	42,000,000	8,000,000	19.0
調定額	B	129,825,000	84,922,000	44,903,000	52.9
収入済額	C	129,825,000	84,922,000	44,903,000	52.9
収入率	予算比 C/A	259.7	202.2	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める株式等譲渡所得割交付金の割合は 0.3%で、収入済額は予算現額に対して 259.7%の収入率となっている。

#### 第6款 法人事業税交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	63,000,000	57,000,000	6,000,000	10.5
調定額	B	110,053,000	51,623,000	58,430,000	113.2
収入済額	C	110,053,000	51,623,000	58,430,000	113.2
収入率	予算比 C/A	174.7	90.6	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める法人事業税交付金の割合は 0.2%で、収入済額は予算現額に対して 174.7%の収入率となっている。

## 第7款 地方消費税交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	2,139,000,000	2,165,684,000	△ 26,684,000	△ 1.2
調定額	B	2,358,771,000	2,149,125,000	209,646,000	9.8
収入済額	C	2,358,771,000	2,149,125,000	209,646,000	9.8
収入率	予算比 C/A	110.3	99.2	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める地方消費税交付金の割合は 4.6%で、収入済額は予算現額に対して 110.3%の収入率となっている。

## 第8款 環境性能割交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	24,000,000	32,000,000	△ 8,000,000	△ 25.0
調定額	B	25,812,000	26,832,583	△ 1,020,583	△ 3.8
収入済額	C	25,812,000	26,832,583	△ 1,020,583	△ 3.8
収入率	予算比 C/A	107.6	83.9	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める環境性能割交付金の割合は 0.1%で、収入済額は予算現額に対して 107.6%の収入率となっている。

## 第9款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	9,954,000	10,072,000	△ 118,000	△ 1.2
調定額	B	9,954,000	10,072,000	△ 118,000	△ 1.2
収入済額	C	9,954,000	10,072,000	△ 118,000	△ 1.2
収入率	予算比 C/A	100.0	100.0	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める国有提供施設等所在市町村助成交付金の割合は僅少で、収入済額は予算現額に対して 100.0%の収入率となっている。

## 第10款 地方特例交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	216,950,000	150,725,000	66,225,000	43.9
調定額	B	217,050,000	150,725,000	66,325,000	44.0
収入済額	C	217,050,000	150,725,000	66,325,000	44.0
収入率	予算比 C/A	100.0	100.0	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める地方特例交付金の割合は 0.4%で、収入済額は予算現額に対して 100.0%の収入率となっている。

## 第11款 地方交付税

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	4,805,513,000	3,844,674,000	960,839,000	25.0
調定額	B	4,868,126,000	3,879,289,000	988,837,000	25.5
収入済額	C	4,868,126,000	3,879,289,000	988,837,000	25.5
収入率	予算比 C/A	101.3	100.9	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める地方交付税の割合は 9.6%で、収入済額は予算現額に対して 101.3%の収入率となっている。また、地方交付税の内訳は、普通交付税 4,505,513,000 円、特別交付税 362,613,000 円となっている。

## 第12款 交通安全対策特別交付金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	10,000,000	10,000,000	0	0.0
調定額	B	11,242,000	12,054,000	△ 812,000	△ 6.7
収入済額	C	11,242,000	12,054,000	△ 812,000	△ 6.7
収入率	予算比 C/A	112.4	120.5	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める交通安全対策特別交付金の割合は僅少で、収入済額は予算現額に対して 112.4%の収入率となっている。

### 第 1 3 款 分担金及び負担金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	1,142,138,000	1,033,851,476	108,286,524	10.5
調定額	B	1,077,968,257	971,583,230	106,385,027	10.9
収入済額	C	1,064,582,950	956,455,630	108,127,320	11.3
不納欠損額		57,200	0	57,200	皆増
収入未済額		13,328,107	15,127,600	△ 1,799,493	△ 11.9
収入率	予算比 C/A	93.2	92.5	—	—
	調定比 C/B	98.8	98.4	—	—

歳入総額に占める分担金及び負担金の割合は 2.1%で、収入済額は予算現額に対して 93.2%の収入率となっている。

分担金及び負担金のうち、負担金の主なものは、学校給食費保護者等負担金現年度分 465,388,734 円、ふじみ野市・三芳町環境センター運営事業負担金 191,201,543 円、保育所保育料現年度分 190,973,540 円となっている。また、収入未済額の主なものは、学校給食費保護者等負担金滞納繰越分 11,058,727 円となっている。

### 第 1 4 款 使用料及び手数料

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	356,570,000	350,356,000	6,214,000	1.8
調定額	B	362,100,891	344,979,235	17,121,656	5.0
収入済額	C	362,100,891	344,979,235	17,121,656	5.0
収入率	予算比 C/A	101.6	98.5	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める使用料及び手数料の割合は 0.7%で、収入済額は予算現額に対して 101.6%の収入率となっている。

使用料及び手数料のうち、使用料の主なものは、道路占用料 65,253,162 円、市営住宅使用料 23,980,400 円となっている。また、手数料の主なものは、一般廃棄物処理手数料 196,748,100 円、住民票等交付手数料 17,246,150 円となっている。

## 第15款 国庫支出金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	12,534,007,386	20,764,298,000	△ 8,230,290,614	△ 39.6
調定額	B	10,919,655,801	20,244,373,772	△ 9,324,717,971	△ 46.1
収入済額	C	10,919,655,801	20,244,373,772	△ 9,324,717,971	△ 46.1
収入率	予算比 C/A	87.1	97.5	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める国庫支出金の割合は21.4%で、収入済額は予算現額に対して87.1%の収入率となっている。

国庫支出金のうち、国庫負担金の主なものは、生活扶助費等負担金1,225,018,195円、児童手当負担金1,184,654,666円となっている。また、国庫補助金の主なものは、子育て世帯等への臨時特別給付金給付事業費補助金1,600,100,000円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費補助金600,000,000円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金427,239,000円となっている。

## 第16款 県支出金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	2,737,653,000	2,950,597,000	△ 212,944,000	△ 7.2
調定額	B	2,580,585,809	2,690,570,375	△ 109,984,566	△ 4.1
収入済額	C	2,580,585,809	2,690,570,375	△ 109,984,566	△ 4.1
収入率	予算比 C/A	94.3	91.2	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める県支出金の割合は5.1%で、収入済額は予算現額に対して94.3%の収入率となっている。

県支出金のうち、県負担金の主なものは、子どものための教育・保育給付費負担金449,329,533円、また、県補助金の主なものは、重度心身障害者医療費支給事業補助金81,949,090円となっている。

## 第17款 財産収入

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	546,243,000	221,134,000	325,109,000	147.0
調定額	B	546,540,190	222,140,751	324,399,439	146.0
収入済額	C	546,540,190	222,140,751	324,399,439	146.0
収入率	予算比 C/A	100.1	100.5	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める財産収入の割合は 1.1%で、収入済額は予算現額に対して 100.1%の収入率となっている。

財産収入の主なものは、財産運用収入の土地貸付収入 19,176,630 円、財産売却収入の土地売却収入 438,480,000 円となっている。

## 第 18 款 寄附金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
予算現額	A	45,392,000	22,590,000	22,802,000	100.9	
調定額	B	52,615,054	33,617,500	18,997,554	56.5	
収入済額	C	52,615,054	33,617,500	18,997,554	56.5	
収入率	予算比	C/A	115.9	148.8	—	—
	調定比	C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める寄附金の割合は 0.1%で、収入済額は予算現額に対して 115.9%の収入率となっている。

## 第 19 款 繰入金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
予算現額	A	1,053,206,000	1,548,582,000	△ 495,376,000	△ 32.0	
調定額	B	923,171,197	1,533,146,490	△ 609,975,293	△ 39.8	
収入済額	C	923,171,197	1,533,146,490	△ 609,975,293	△ 39.8	
収入率	予算比	C/A	87.7	99.0	—	—
	調定比	C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める繰入金の割合は 1.8%で、収入済額は予算現額に対して 87.7%の収入率となっている。

## 第 20 款 繰越金

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
予算現額	A	2,843,413,768	1,934,165,816	909,247,952	47.0	
調定額	B	2,843,414,464	1,934,165,974	909,248,490	47.0	
収入済額	C	2,843,414,464	1,934,165,974	909,248,490	47.0	
収入率	予算比	C/A	100.0	100.0	—	—
	調定比	C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める繰越金の割合は 5.6%で、収入済額は予算現額に対して 100.0%の収入率となっている。



## 第21款 諸収入

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	599,394,000	2,647,689,000	△ 2,048,295,000	△ 77.4
調定額	B	857,704,043	2,860,047,447	△ 2,002,343,404	△ 70.0
収入済額	C	635,641,321	2,670,482,483	△ 2,034,841,162	△ 76.2
不納欠損額		1,099,993	1,016,631	83,362	8.2
収入未済額		220,962,729	188,548,333	32,414,396	17.2
収入率	予算比 C/A	106.0	100.9	—	—
	調定比 C/B	74.1	93.4	—	—

歳入総額に占める諸収入の割合は1.2%で、収入済額は予算現額に対して106.0%の収入率となっている。

諸収入のうち、雑入の主なものは、環境センター売電収入112,640,333円、埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金返還金78,554,310円、資源物売払収入59,885,882円となっている。

また、不納欠損額の主なものは、生活保護費返還金1,099,993円となっており、収入未済額の主なものは、生活保護費返還金213,114,223円、児童扶養手当過年度返還金4,442,890円となっている。

## 第22款 市債

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
予算現額	A	7,653,000,000	7,123,034,000	529,966,000	7.4
調定額	B	6,366,333,000	2,746,570,000	3,619,763,000	131.8
収入済額	C	6,366,333,000	2,746,570,000	3,619,763,000	131.8
収入率	予算比 C/A	83.2	38.6	—	—
	調定比 C/B	100.0	100.0	—	—

歳入総額に占める市債の割合は12.5%で、収入済額は予算現額に対して83.2%の収入率となっている。

当年度の市債内訳は、次表のとおりである。

市債の内訳表

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
総務債	574,300,000	(仮称)第3庁舎建替事業債(合併特例債)	61,200,000
		(仮称)西地域文化施設整備事業債(一般事業債)	176,400,000
		(仮称)西地域文化施設整備事業債(一般事業債(石綿対策))	89,800,000
		(仮称)西地域文化施設整備事業債(合併特例債)	139,300,000
		コスモスホール空調機等更新事業債(地域活性化事業債)	10,600,000
		(仮称)第3庁舎建替事業債(合併特例債)(継続費通次繰越)	97,000,000
民生債	132,900,000	大井総合福祉センター空調機等更新事業債(地域活性化事業債)	132,900,000
土木債	608,200,000	自転車通行空間整備事業債(公共事業等債)	600,000
		市道E-177号線改良事業債(公共事業等債)	1,400,000
		市道改修事業債(公共施設等適正管理推進事業債)	23,500,000
		市道改修事業債(公共事業等債)	7,200,000
		上福岡駅東口駅前広場整備事業債(合併特例債)	60,000,000
		上福岡駅東口駅前広場整備事業債(合併特例債)(繰越明許費)	400,000
		上福岡駅東口駅前広場整備事業債(合併特例債)(継続費通次繰越)	427,500,000
		上沢勝瀬通り線整備事業債(公共事業等債)	11,600,000
		上沢勝瀬通り線整備事業債(公共事業等債)(繰越明許費)	24,600,000
		西鶴ヶ岡一丁目雨水対策事業債(緊急自然災害防止対策事業債)(繰越明許費)	18,100,000
		水宮地区雨水対策事業債(緊急自然災害防止対策事業債)(繰越明許費)	17,100,000
大井弁天の森整備事業債(公共事業等債)	16,200,000		
消防債	15,800,000	防災倉庫更新事業債(防災対策事業債)	15,800,000
教育債	2,996,900,000	小学校大規模改造事業債(学校教育施設等整備事業債)	321,300,000
		小学校大規模改造事業債(学校教育施設等整備事業債)(継続費通次繰越)	355,400,000
		小学校大規模改造事業債(一般事業債(石綿対策))	28,000,000
		小学校大規模改造事業債(一般事業債(石綿対策))(継続費通次繰越)	80,100,000
		小学校体育館空調設備設置等事業債(緊急防災・減災事業債)(繰越明許費)	571,900,000
		小学校体育館空調設備設置等事業債(一般事業債(石綿対策))(繰越明許費)	47,000,000
		小学校体育館空調設備設置等事業債(学校教育施設等整備事業債)(繰越明許費)	766,900,000
		中学校体育館空調設備設置等事業債(緊急防災・減災事業債)(繰越明許費)	381,400,000
		中学校体育館空調設備設置等事業債(一般事業債(石綿対策))(繰越明許費)	18,300,000
		中学校体育館空調設備設置等事業債(学校教育施設等整備事業債)(繰越明許費)	422,000,000
あおぞら学校給食センターLED化事業債(地域活性化事業債)	4,600,000		
臨時財政対策債	2,038,233,000	臨時財政対策債	2,038,233,000
合 計	6,366,333,000		

過去3か年における市債状況は、次表のとおりである。

市債の状況表

(単位:円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	令和元年度	前年度との増減率	前々年度との増減率
借入額	A	6,366,333,000	2,746,570,000	2,110,799,000	131.8	201.6
歳入総額	B	50,945,404,430	56,725,592,470	39,075,694,323	△ 10.2	30.4
市債年度末残高		41,321,410,906	38,885,251,397	40,010,917,380	6.3	3.3
歳入総額に対する割合 (A/B)×100		12.5	4.8	5.4	—	—

当年度末における市債借入額現在高は、次表のとおりである。

### 市債借入額現在高表

(単位:円)

区分	年度 令和2年度末 現在高	令和3年度		令和3年度末 現在高
		元金返済額	借入額	
総務債	6,284,588,037	590,480,321	574,300,000	6,268,407,716
民生債	615,088,382	106,334,889	132,900,000	641,653,493
衛生債	4,972,983,782	501,767,520	0	4,471,216,262
土木債	3,135,361,924	353,953,330	608,200,000	3,389,608,594
消防債	207,282,069	47,337,265	15,800,000	175,744,804
教育債	5,769,350,467	554,061,394	2,996,900,000	8,212,189,073
減税補填債	214,308,847	66,989,976	0	147,318,871
臨時財政対策債	17,620,751,889	1,702,695,196	2,038,233,000	17,956,289,693
減収補填債	65,536,000	6,553,600	0	58,982,400
合計	38,885,251,397	3,930,173,491	6,366,333,000	41,321,410,906

### (2) 歳出

令和3年度歳出決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分	年度 令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
			増減	増減率
予算現額	53,307,288,154	61,590,368,292	△ 8,283,080,138	△ 13.4
支出済額	48,422,395,523	53,882,178,006	△ 5,459,782,483	△ 10.1
翌年度繰越額	1,836,899,698	5,123,777,154	△ 3,286,877,456	△ 64.1
不用額	3,047,992,933	2,584,413,132	463,579,801	17.9
予算執行率	90.8	87.5	3.3	—

当年度歳出決算額は、前年度と比較して5,459,782,483円(10.1%)の減少となっており、執行率は、前年度と比較して3.3ポイントの増加となっている。

また、不用額は前年度と比較して463,579,801円の増加となっており、予算現額に対する不用額の割合は5.7%となっている。

翌年度繰越額は、次表のとおりである。

### 翌年度繰越額内訳表

(単位:円)

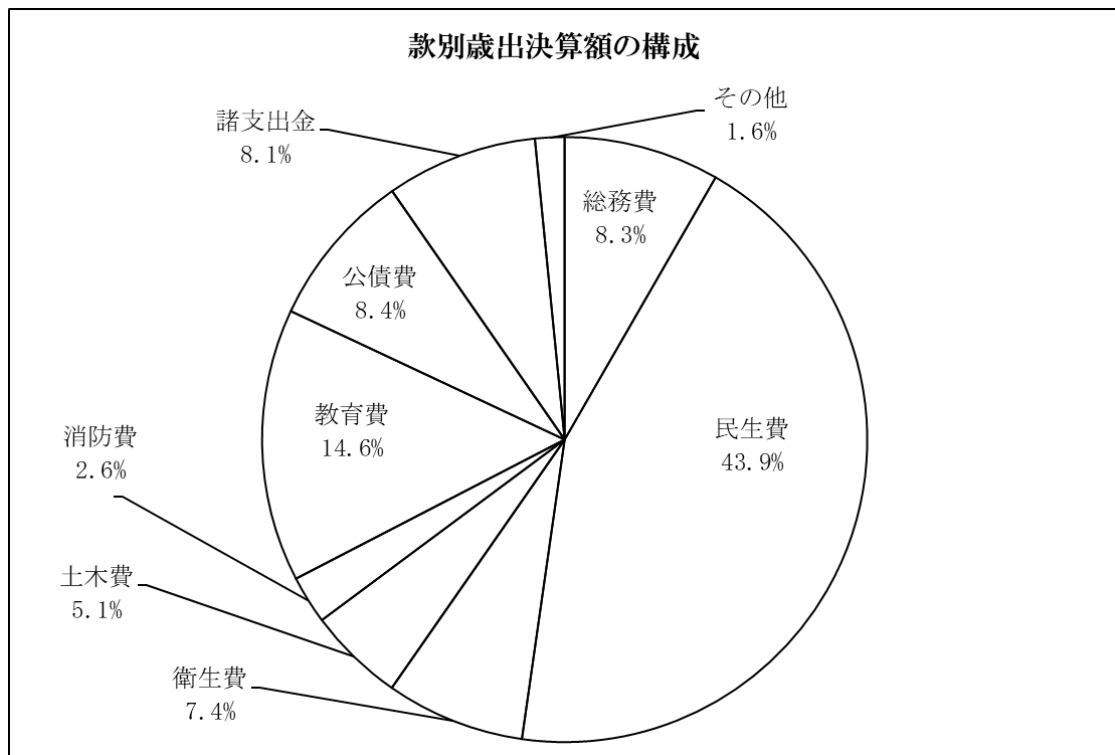
区分	款	事業名	繰越額
継続費 通次繰越	総務費	新個人情報保護制度移行支援業務(情報公開・個人情報保護事務)	1,038,000
		(仮称)第3庁舎建替事業(庁舎管理事務(本庁))	285,909,000
		文化振興計画策定業務(文化振興事業)	350,000
		スポーツ推進計画策定業務(スポーツ推進事業)	350,000
	衛生費	第2期環境基本計画(後期行動計画)策定業務(環境基本計画・地球温暖化対策推進事業)	1,589,993
	土木費	市内循環ワゴン運行検討業務(交通政策推進事業)	618,200
	教育費	さぎの森小学校校舎大規模改造事業(小学校大規模改造事業)	100,139,474
		小計	389,994,667
繰越 明許 費	総務費	住民基本台帳システム改修業務(市民窓口事務(本庁))	6,930,000
		戸籍情報システム改修業務(戸籍事務)	528,000
	民生費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業)	604,965,224
		子育て世帯臨時特別給付金給付事業(子育て世帯臨時特別給付金給付事業)	11,023,000
	衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業(感染症対策事業)	527,981,640
	土木費	市道E-177号線及び市道F-91号線用地取得事業(道路橋りょう新設改良事業)	72,889,000
		上沢勝瀬通り線整備事業(上沢勝瀬通り線整備事業)	174,032,000
	教育費	ICT機器整備業務(国際化・情報化教育推進事業)	9,383,000
学校等における感染症対策等支援事業(小学校運営事業)		19,800,000	
学校等における感染症対策等支援事業(中学校運営事業)		9,000,000	
		小計	1,436,531,864
事故繰越	土木費	市道E-177号線用地取得事業(道路橋りょう新設改良事業)	10,373,167
		小計	10,373,167
		合計	1,836,899,698

当年度歳出決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

### 款別歳出決算額状況表

(単位:円、%)

区分 款	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額	不用額	執行率 B/A
議会費	250,755,000	243,812,905	0	6,942,095	97.2
総務費	4,683,510,000	4,025,146,475	295,105,000	363,258,525	85.9
民生費	22,950,308,843	21,280,173,500	615,988,224	1,054,147,119	92.7
衛生費	4,292,545,906	3,593,452,984	529,571,633	169,521,289	83.7
労働費	17,589,000	16,379,035	0	1,209,965	93.1
農林水産業費	56,803,000	52,264,412	0	4,538,588	92.0
商工費	595,523,000	449,357,174	0	146,165,826	75.5
土木費	2,959,173,500	2,490,380,321	257,912,367	210,880,812	84.2
消防費	1,252,176,000	1,246,428,040	0	5,747,960	99.5
教育費	8,276,027,905	7,060,657,607	138,322,474	1,077,047,824	85.3
公債費	4,049,991,000	4,049,990,469	0	531	100.0
諸支出金	3,920,902,000	3,914,352,601	0	6,549,399	99.8
予備費	1,983,000	0	0	1,983,000	0.0
合計	53,307,288,154	48,422,395,523	1,836,899,698	3,047,992,933	90.8



歳出決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

### 款別歳出決算額比較表

(単位:円、%)

年度 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	243,812,905	0.5	255,493,165	0.5	△ 11,680,260	△ 4.6
総務費	4,025,146,475	8.3	15,661,218,176	29.1	△ 11,636,071,701	△ 74.3
民生費	21,280,173,500	43.9	18,174,635,757	33.7	3,105,537,743	17.1
衛生費	3,593,452,984	7.4	3,073,779,842	5.7	519,673,142	16.9
労働費	16,379,035	0.0	15,005,055	0.0	1,373,980	9.2
農林水産業費	52,264,412	0.1	53,152,259	0.1	△ 887,847	△ 1.7
商工費	449,357,174	0.9	612,883,300	1.1	△ 163,526,126	△ 26.7
土木費	2,490,380,321	5.1	4,195,267,615	7.8	△ 1,704,887,294	△ 40.6
消防費	1,246,428,040	2.6	1,315,139,881	2.4	△ 68,711,841	△ 5.2
教育費	7,060,657,607	14.6	4,491,669,428	8.3	2,568,988,179	57.2
公債費	4,049,990,469	8.4	4,015,133,161	7.5	34,857,308	0.9
諸支出金	3,914,352,601	8.1	2,018,800,367	3.7	1,895,552,234	93.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	48,422,395,523	100.0	53,882,178,006	100.0	△ 5,459,782,483	△ 10.1

当年度歳出決算額を款別に見ると、構成比の大きい主なものは、民生費 21,280,173,500 円 (43.9%)、総務費 4,025,146,475 円 (8.3%)、教育費 7,060,657,607 円 (14.6%) となっている。

また、前年度と比較して増加した主なものは、教育費 2,568,988,179 円 (57.2%) となっており、減少した主なものは、総務費 11,636,071,701 円 (74.3%) と土木費 1,704,887,294 円 (40.6%)、商工費 163,526,126 円 (26.7%) となっている。

### 第1款 議会費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度 支出済額	対前年度 増減率
議会費	250,755,000	243,812,905	0	6,942,095	97.2	255,493,165	△ 4.6

支出済額は、予算現額に対して 97.2%の執行率であり、前年度と比較して 11,680,260 円 (4.6%) の減少となっている。

## 第2款 総務費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
総務管理費	3,769,151,000	3,181,507,912	287,647,000	299,996,088	84.4	14,831,583,123	△ 78.5
徴税費	475,858,000	441,464,033	0	34,393,967	92.8	471,148,163	△ 6.3
戸籍住民基本台帳費	315,244,000	285,579,975	7,458,000	22,206,025	90.6	258,039,776	10.7
選挙費	81,966,000	77,853,254	0	4,112,746	95.0	14,966,521	420.2
統計調査費	12,212,000	10,233,126	0	1,978,874	83.8	58,671,165	△ 82.6
監査委員費	29,079,000	28,508,175	0	570,825	98.0	26,809,428	6.3
合計	4,683,510,000	4,025,146,475	295,105,000	363,258,525	85.9	15,661,218,176	△ 74.3

支出済額は、予算現額に対して 85.9%の執行率であり、前年度と比較して 11,636,071,701 円 (74.3%) の減少となっている。

## 第3款 民生費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
社会福祉費	9,140,365,135	8,188,031,819	604,965,224	347,368,092	89.6	7,068,843,290	15.8
児童福祉費	10,344,138,033	9,631,382,642	11,023,000	701,732,391	93.1	7,818,578,072	23.2
生活保護費	3,465,805,675	3,460,759,039	0	5,046,636	99.9	3,287,214,395	5.3
合計	22,950,308,843	21,280,173,500	615,988,224	1,054,147,119	92.7	18,174,635,757	17.1

支出済額は、予算現額に対して 92.7%の執行率であり、前年度と比較して 3,105,537,743 円 (17.1%) の増加となっている。

## 第4款 衛生費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
保健衛生費	2,619,313,906	1,949,392,403	529,571,633	140,349,870	74.4	1,245,665,338	56.5
清掃費	1,673,232,000	1,644,060,581	0	29,171,419	98.3	1,619,770,880	1.5
上水道費	0	0	0	0	0.0	208,343,624	皆減
合計	4,292,545,906	3,593,452,984	529,571,633	169,521,289	83.7	3,073,779,842	16.9

支出済額は、予算現額に対して 83.7%の執行率であり、前年度と比較して 519,673,142 円 (16.9%) の増加となっている。

## 第5款 労働費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
労働諸費	17,589,000	16,379,035	0	1,209,965	93.1	15,005,055	9.2

支出済額は、予算現額に対して 93.1%の執行率であり、前年度と比較して 1,373,980 円 (9.2%) の増加となっている。

## 第6款 農林水産業費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
農業費	56,803,000	52,264,412	0	4,538,588	92.0	53,152,259	△ 1.7

支出済額は、予算現額に対して 92.0%の執行率であり、前年度と比較して 887,847 円 (1.7%) の減少となっている。

## 第7款 商工費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
商工費	595,523,000	449,357,174	0	146,165,826	75.5	612,883,300	△ 26.7

支出済額は、予算現額に対して 75.5%の執行率であり、前年度と比較して 163,526,126 円 (26.7%) の減少となっている。

## 第8款 土木費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
土木管理費	384,554,000	357,692,848	618,200	26,242,952	93.0	1,179,979,806	△ 69.7
道路橋りょう費	532,023,900	361,624,816	83,262,167	87,136,917	68.0	1,387,978,645	△ 73.9
河川費	5,905,000	5,706,417	0	198,583	96.6	6,133,900	△ 7.0
都市計画費	1,903,158,600	1,634,591,148	174,032,000	94,535,452	85.9	1,482,255,914	10.3
住宅費	133,532,000	130,765,092	0	2,766,908	97.9	138,919,350	△ 5.9
合計	2,959,173,500	2,490,380,321	257,912,367	210,880,812	84.2	4,195,267,615	△ 40.6

支出済額は、予算現額に対して 84.2%の執行率であり、前年度と比較して 1,704,887,294 円 (40.6%) の減少となっている。



## 第9款 消防費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
消防費	1,252,176,000	1,246,428,040	0	5,747,960	99.5	1,315,139,881	△5.2

支出済額は、予算現額に対して99.5%の執行率であり、前年度と比較して68,711,841円(5.2%)の減少となっている。

## 第10款 教育費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
教育総務費	1,042,983,480	1,004,041,552	9,383,000	29,558,928	96.3	1,748,847,953	△42.6
小学校費	3,784,204,425	3,035,491,111	119,939,474	628,773,840	80.2	628,112,780	383.3
中学校費	1,478,531,000	1,113,521,261	9,000,000	356,009,739	75.3	217,341,572	412.3
社会教育費	698,157,000	665,443,586	0	32,713,414	95.3	717,329,557	△7.2
保健体育費	1,272,152,000	1,242,160,097	0	29,991,903	97.6	1,180,037,566	5.3
合計	8,276,027,905	7,060,657,607	138,322,474	1,077,047,824	85.3	4,491,669,428	57.2

支出済額は、予算現額に対して85.3%の執行率であり、前年度と比較して2,568,988,179円(57.2%)の増加となっている。

## 第11款 公債費

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
公債費	4,049,991,000	4,049,990,469	0	531	100.0	4,015,133,161	0.9

支出済額は、予算現額に対して100.0%の執行率であり、前年度と比較して34,857,308円(0.9%)の増加となっている。

## 第12款 諸支出金

(単位:円、%)

項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度支出済額	対前年度増減率
基金費	3,920,902,000	3,914,352,601	0	6,549,399	99.8	2,018,800,367	93.9

支出済額は、予算現額に対して99.8%の執行率であり、前年度と比較して1,895,552,234円(93.9%)の増加となっている。

### 第13款 予備費

(単位:円、%)

項	当初予算額	充用額	翌年度繰越額	予算現額 (不用額)	充用率	前年度充用額	対前年度 増減率
予備費	50,000,000	48,017,000	0	1,983,000	96.0	34,793,000	38.0

予備費充用額は48,017,000円で、前年度と比較して、13,224,000円(38.0%)の増加となっている。

#### (3) 予備費充用状況

予備費充用は全体で37件、充用額は48,017,000円である。

#### 予備費充用状況表

(単位:円、件)

区 分	充 用 額	件 数
総務費	16,448,000	10
総務管理費	16,448,000	10
民生費	13,035,000	9
社会福祉費	6,117,000	5
児童福祉費	5,245,000	3
生活保護費	1,673,000	1
衛生費	11,480,000	6
保健衛生費	11,480,000	6
商工費	212,000	1
商工費	212,000	1
消防費	2,151,000	6
消防費	2,151,000	6
教育費	4,691,000	5
教育総務費	478,000	1
社会教育費	4,213,000	4
合 計	48,017,000	37

## (4) 予算流用状況

予算流用は全部で 125 件、流用額は 42,000,000 円である。

### 予 算 流 用 状 況 表

(単位:円、件)

区 分	流 用 額	件 数
議会費	77,000	1
議会費	77,000	1
総務費	6,527,000	33
総務管理費	5,769,000	23
徴税費	225,000	2
戸籍住民基本台帳費	514,000	6
選挙費	4,000	1
統計調査費	15,000	1
民生費	230,000	8
社会福祉費	221,000	7
児童福祉費	9,000	1
衛生費	22,087,000	32
保健衛生費	22,018,000	31
清掃費	69,000	1
土木費	378,000	8
土木管理費	167,000	3
道路橋りょう費	75,000	2
住宅費	136,000	3
消防費	389,000	5
消防費	389,000	5
教育費	12,312,000	38
教育総務費	4,757,000	10
小学校費	2,687,000	10
中学校費	940,000	4
社会教育費	2,181,000	7
保健体育費	1,747,000	7
合 計	42,000,000	125

※上記流用額及び件数は、ふじみ野市予算規則等に基づく流用とし、節内の移動は含まない。

(5) 債務負担行為の状況

債務負担行為の状況は、次表のとおりである。

**債務負担行為状況表**

(単位:千円)

区 分	債務負担行為限度額 ( 決 定 額 )	令和3年度 支 出 額	令和4年度以降の 支出予定額
総 額	46,043,763	2,719,185	20,797,537

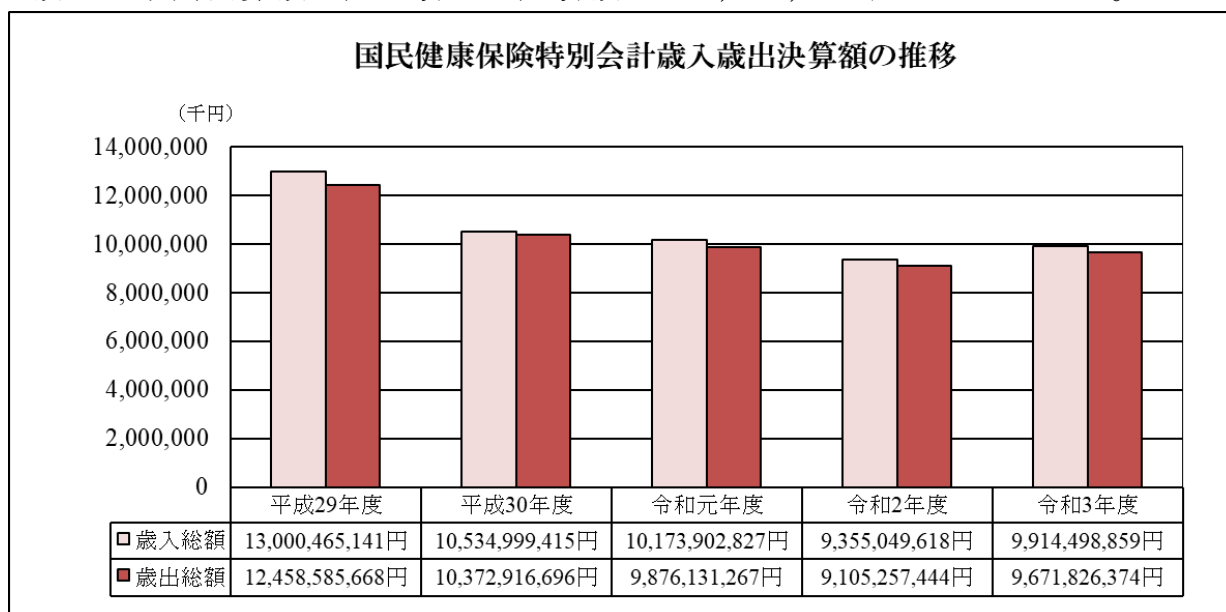
## 2 国民健康保険特別会計

令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算は、次表のとおりである。

(単位:円、%)

予算現額 A	歳入決算額 B	歳出決算額 C	差引額 B-C	収入率 B/A	執行率 C/A
10,176,419,000	9,914,498,859	9,671,826,374	242,672,485	97.4	95.0

予算現額 10,176,419,000 円に対して、歳入決算額 9,914,498,859 円、収入率 97.4%、歳出決算額 9,671,826,374 円、執行率 95.0%となっており、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた差引額は 242,672,485 円となっている。



### (1) 歳入

令和3年度歳入決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 歳入決算額比較表

(単位:円、%)

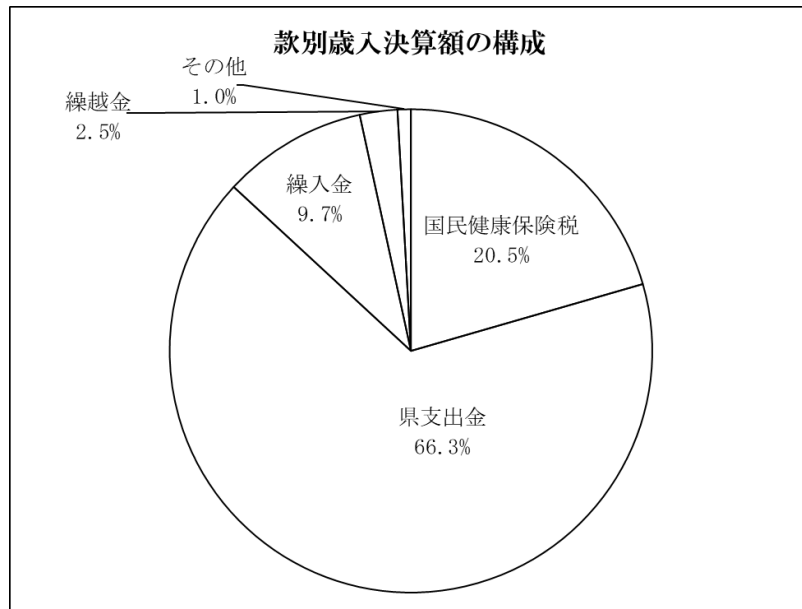
区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
予算現額		10,176,419,000	9,487,056,000	689,363,000	7.3
調定額		10,204,717,980	9,736,067,032	468,650,948	4.8
収入済額		9,914,498,859	9,355,049,618	559,449,241	6.0
不納欠損額		25,939,166	55,330,397	△ 29,391,231	△ 53.1
収入未済額		264,279,955	325,687,017	△ 61,407,062	△ 18.9

当年度歳入決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

款別歳入決算額状況表

(単位:円、%)

区分 款	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収入率 B/A
国民健康保険税	1,862,037,000	2,324,123,703	2,036,407,110	25,939,166	261,777,427	87.6
県支出金	7,024,230,000	6,576,305,736	6,576,305,736	0	0	100.0
財産収入	231,000	231,319	231,319	0	0	100.0
繰入金	973,795,000	963,795,584	963,795,584	0	0	100.0
諸収入	66,333,000	88,206,464	85,703,936	0	2,502,528	97.2
繰越金	249,793,000	249,792,174	249,792,174	0	0	100.0
国庫支出金	0	2,263,000	2,263,000	0	0	100.0
合計	10,176,419,000	10,204,717,980	9,914,498,859	25,939,166	264,279,955	97.2



歳入決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳入決算額比較表

(単位:円、%)

年度 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	2,036,407,110	20.5	2,123,485,104	22.7	△ 87,077,994	△ 4.1
県支出金	6,576,305,736	66.3	6,010,767,472	64.3	565,538,264	9.4
財産収入	231,319	0.0	526,176	0.0	△ 294,857	△ 56.0
繰入金	963,795,584	9.7	822,071,618	8.8	141,723,966	17.2
諸収入	85,703,936	0.9	92,580,688	1.0	△ 6,876,752	△ 7.4
繰越金	249,792,174	2.5	297,771,560	3.2	△ 47,979,386	△ 16.1
国庫支出金	2,263,000	0.0	7,847,000	0.1	△ 5,584,000	△ 71.2
合計	9,914,498,859	100.0	9,355,049,618	100.0	559,449,241	6.0

当年度歳入決算額は、前年度と比較して 559,449,241 円（6.0%）の増加となっており、増加した主なものは、県支出金 565,538,264 円（9.4%）等となっている。

過去3か年における国民健康保険税の収納状況は、次表のとおりである。

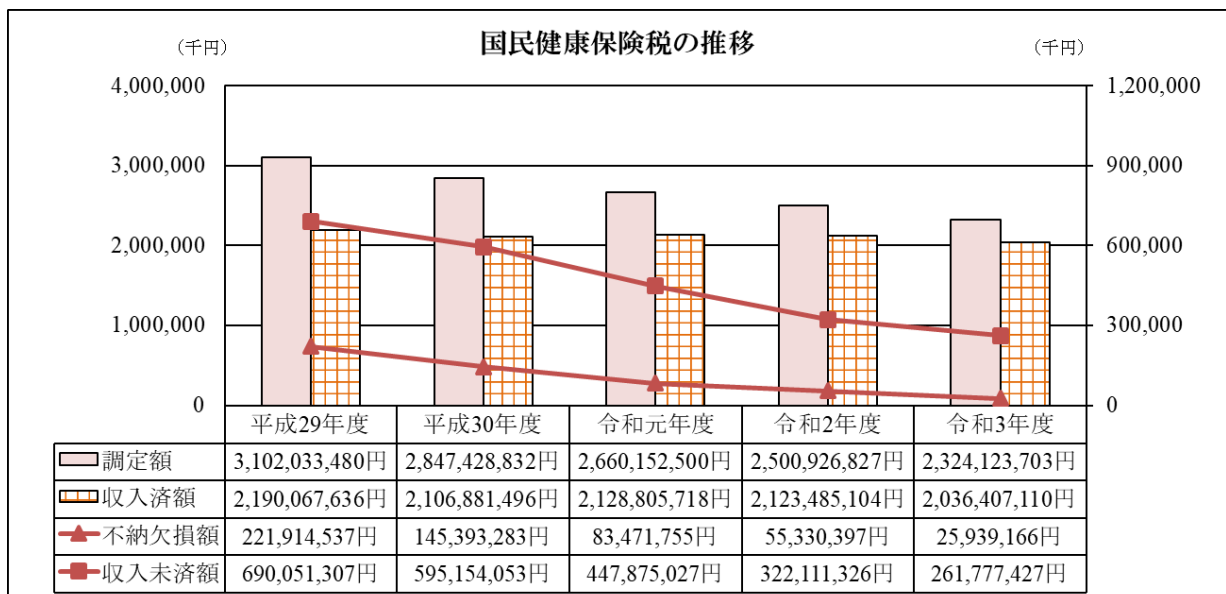
### 国民健康保険税収納状況表

（単位：円、%）

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収納率 B/A
令和3年度	現年課税分	2,001,595,600	1,878,582,614	2,263,300	120,749,686	93.9
	滞納繰越分	322,528,103	157,824,496	23,675,866	141,027,741	48.9
	合計	2,324,123,703	2,036,407,110	25,939,166	261,777,427	87.6
令和2年度	現年課税分	2,061,295,200	1,901,503,950	9,076,200	150,715,050	92.2
	滞納繰越分	439,631,627	221,981,154	46,254,197	171,396,276	50.5
	合計	2,500,926,827	2,123,485,104	55,330,397	322,111,326	84.9
令和元年度	現年課税分	2,086,289,600	1,886,159,518	11,622,500	188,507,582	90.4
	滞納繰越分	573,862,900	242,646,200	71,849,255	259,367,445	42.3
	合計	2,660,152,500	2,128,805,718	83,471,755	447,875,027	80.0

国民健康保険税の収納率は、現年課税分 93.9%、滞納繰越分 48.9%で、前年度と比較して、現年課税分は 1.7 ポイントの増加、滞納繰越分は 1.6 ポイントの減少となっている。また、全体の収納率は 87.6%で、前年度と比較して 2.7 ポイントの増加となっている。

なお、不納欠損額は 25,939,166 円で、前年度と比較して 29,391,231 円の減少となっており、収入未済額は 261,777,427 円で、前年度と比較して 60,333,899 円の減少となっている。



(2) 歳出

令和3年度歳出決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減	増減率
	予算現額	10,176,419,000	9,487,056,000	689,363,000	7.3
	支出済額	9,671,826,374	9,105,257,444	566,568,930	6.2
	翌年度繰越額	0	0	0	—
	不用額	504,592,626	381,798,556	122,794,070	32.2
	予算執行率	95.0	96.0	△1.0	—

当年度歳出決算額は、前年度と比較して 566,568,930 円 (6.2%) の増加となっており、執行率は、前年度と比較して 1.0 ポイントの減少となっている。

また、不用額は前年度と比較して 122,794,070 円 (32.2%) の増加となっている。

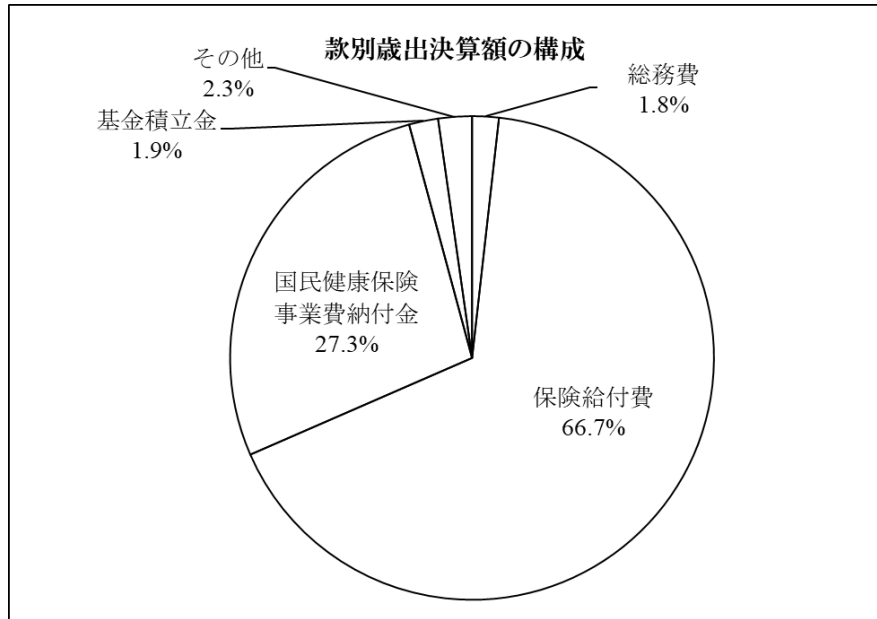
当年度歳出決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

款別歳出決算額状況表

(単位:円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
款	A	B			B/A
総務費	181,905,000	172,164,058	0	9,740,942	94.6
保険給付費	6,911,872,000	6,448,923,426	0	462,948,574	93.3
国民健康保険事業費納付金	2,645,093,000	2,645,090,831	0	2,169	100.0
共同事業拠出金	2,000	149	0	1,851	7.5
保健事業費	127,864,000	107,753,313	0	20,110,687	84.3
基金積立金	187,905,000	187,904,957	0	43	100.0
諸支出金	111,778,000	109,989,640	0	1,788,360	98.4
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合計	10,176,419,000	9,671,826,374	0	504,592,626	95.0





当年度歳出決算額を款別に見ると、構成比の大きいものは、保険給付費 6,448,923,426 円 (66.7%)、国民健康保険事業費納付金 2,645,090,831 円 (27.3%) となっている。

歳出決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	172,164,058	1.8	245,884,273	2.7	△ 73,720,215	△ 30.0
保険給付費	6,448,923,426	66.7	5,892,849,513	64.7	556,073,913	9.4
国民健康保険事業費納付金	2,645,090,831	27.3	2,579,369,601	28.3	65,721,230	2.5
共同事業拠出金	149	0.0	1,110	0.0	△ 961	△ 86.6
保健事業費	107,753,313	1.1	35,536,205	0.4	72,217,108	203.2
基金積立金	187,904,957	1.9	501,538	0.0	187,403,419	37,365.7
諸支出金	109,989,640	1.1	351,115,204	3.9	△ 241,125,564	△ 68.7
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
合計	9,671,826,374	100.0	9,105,257,444	100.0	566,568,930	6.2

前年度と比較して増加した主なものは保険給付費 556,073,913 円 (9.4%)、基金積立金 187,403,419 円 (37,365.7%) 等となっており、減少した主なものは、諸支出金 241,125,564 円 (68.7%) 等となっている。

当年度の第2款保険給付費の状況は、次表のとおりである。

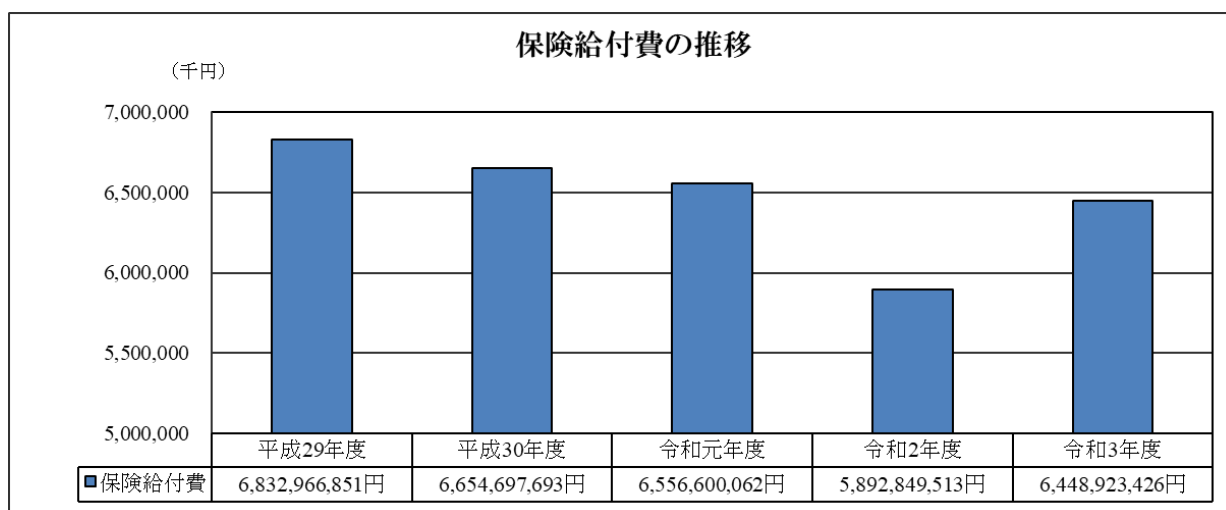
### 保 険 給 付 費 比 較 表

(単位:円、%)

年度 項	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
療養諸費	5,622,807,599	87.2	5,127,166,931	87.0	495,640,668	9.7
内 療養給付費	5,543,442,223	86.0	5,049,549,452	85.7	493,892,771	9.8
療養費	66,171,971	1.0	65,113,078	1.1	1,058,893	1.6
審査支払手数料	13,193,405	0.2	12,504,401	0.2	689,004	5.5
高額療養費	792,720,002	12.3	728,740,352	12.4	63,979,650	8.8
移送費	0	0.0	0	0.0	0	-
出産育児諸費	25,604,390	0.4	30,610,700	0.5	△ 5,006,310	△ 16.4
葬祭諸費	7,150,000	0.1	6,000,000	0.1	1,150,000	19.2
傷病手当金	641,435	0.0	331,530	0.0	309,905	93.5
合 計	6,448,923,426	100.0	5,892,849,513	100.0	556,073,913	9.4

当年度の保険給付費の決算額は 6,448,923,426 円で、前年度と比較して 556,073,913 円 (9.4%) の増加となっている。

また、構成別で見ると、療養諸費 5,622,807,599 円 (87.2%)、高額療養費 792,720,002 円 (12.3%) で、全体の 99.5% を占めている。



当年度の療養給付費で支払う被保険者1件当たりの費用額及び1人当たりの平均受診件数並びにそれぞれを前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 療養給付費受診表

(単位:円、件、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
被保険者1件当たりの費用額	22,108	21,451	657	3.1
被保険者1人当たりの平均受診件数	16.0	14.8	1.2	8.1

※ 療養給付費には、療養費を含む。

当年度の被保険者1件当たりの費用額は22,108円で、前年度と比較して657円(3.1%)の増加となっている。また、被保険者1人当たりの平均受診件数は16.0件で、前年度と比較して1.2件の増加となっている。

#### (3) 予備費充用状況

当年度において予備費の充用は無かった。

#### (4) 予算流用状況

予算流用は1件、流用額は5,000円である。

### 予算流用状況表

(単位:円、件)

区 分	流 用 額	件 数
総務費	5,000	1
総務管理費	5,000	1
合 計	5,000	1

※上記流用額及び件数は、ふじみ野市予算規則等に基づく流用とし、節内の移動は含まない。

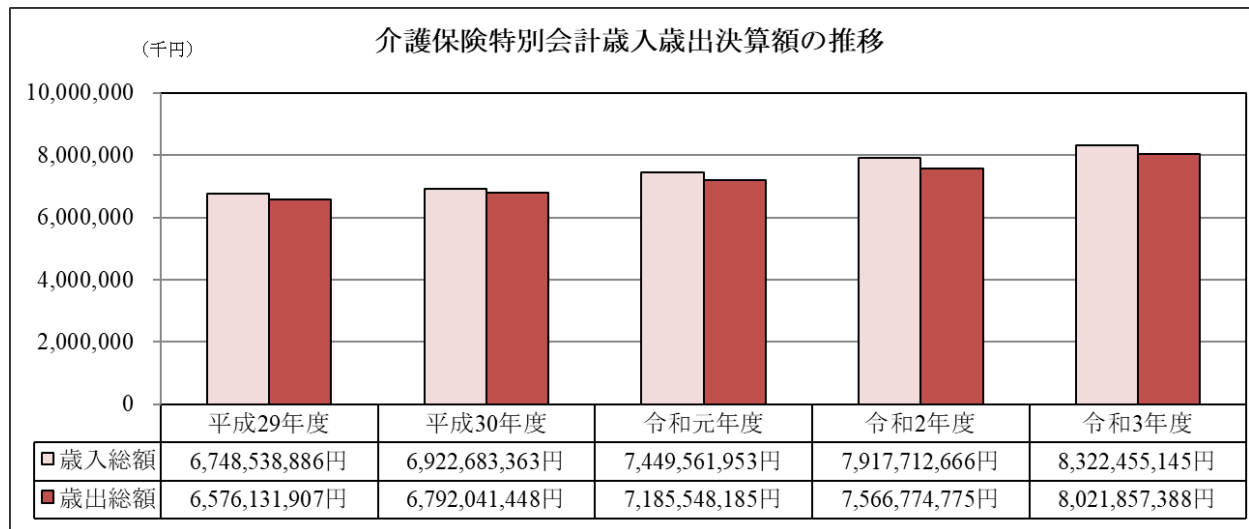
### 3 介護保険特別会計

令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算は、次表のとおりである。

(単位:円、%)

予算現額 A	歳入決算額 B	歳出決算額 C	差引額 B-C	収入率 B/A	執行率 C/A
8,467,796,000	8,322,455,145	8,021,857,388	300,597,757	98.3	94.7

予算現額 8,467,796,000 円に対して、歳入決算額 8,322,455,145 円、収入率 98.3%、歳出決算額 8,021,857,388 円、執行率 94.7%となっており、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた差引額は 300,597,757 円となっている。



#### (1) 歳入

令和3年度歳入決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

#### 歳入決算額比較表

(単位:円、%)

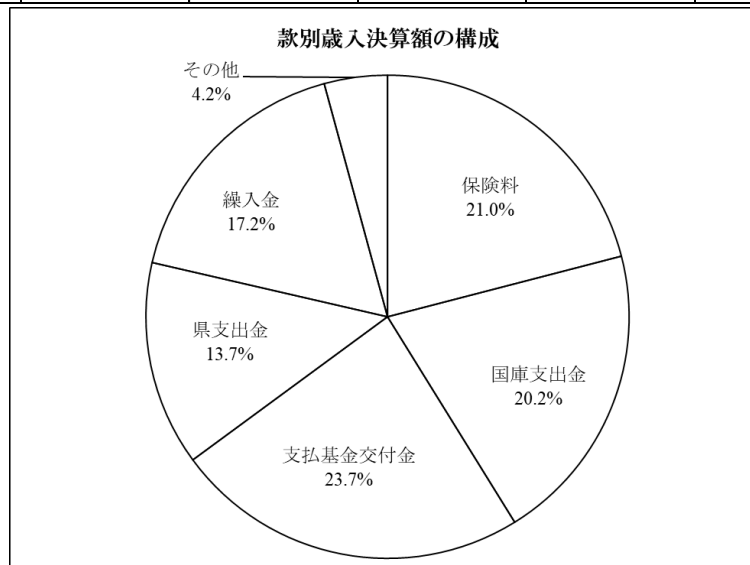
区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
予算現額		8,467,796,000	8,250,324,000	217,472,000	2.6
調定額		8,360,804,645	7,966,938,966	393,865,679	4.9
収入済額		8,322,455,145	7,917,712,666	404,742,479	5.1
不納欠損額		12,384,400	13,132,500	△ 748,100	△ 5.7
収入未済額		25,965,100	36,093,800	△ 10,128,700	△ 28.1

当年度歳入決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

款別歳入決算額状況表

(単位:円、%)

区分 款	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収入率 B/A
保険料	1,732,652,000	1,783,083,600	1,744,734,100	12,384,400	25,965,100	97.8
国庫支出金	1,711,237,000	1,682,202,031	1,682,202,031	0	0	100.0
支払基金交付金	2,084,527,000	1,975,328,000	1,975,328,000	0	0	100.0
県支出金	1,158,981,000	1,139,644,323	1,139,644,323	0	0	100.0
繰入金	1,428,896,000	1,428,895,000	1,428,895,000	0	0	100.0
財産収入	481,000	480,218	480,218	0	0	100.0
諸収入	80,000	233,582	233,582	0	0	100.0
繰越金	350,942,000	350,937,891	350,937,891	0	0	100.0
合計	8,467,796,000	8,360,804,645	8,322,455,145	12,384,400	25,965,100	99.5



歳入決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳入決算額比較表

(単位:円、%)

年度 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保険料	1,744,734,100	21.0	1,537,772,600	19.4	206,961,500	13.5
国庫支出金	1,682,202,031	20.2	1,650,109,987	20.8	32,092,044	1.9
支払基金交付金	1,975,328,000	23.7	1,895,016,649	23.9	80,311,351	4.2
県支出金	1,139,644,323	13.7	1,065,657,457	13.5	73,986,866	6.9
繰入金	1,428,895,000	17.2	1,496,164,200	18.9	△ 67,269,200	△ 4.5
財産収入	480,218	0.0	1,149,603	0.0	△ 669,385	△ 58.2
諸収入	233,582	0.0	7,828,402	0.1	△ 7,594,820	△ 97.0
繰越金	350,937,891	4.2	264,013,768	3.3	86,924,123	32.9
合計	8,322,455,145	100.0	7,917,712,666	100.0	404,742,479	5.1

当年度歳入決算額は、前年度と比較して 404,742,479 円 (5.1%) の増加となっており、増加した主なものは、保険料 206,961,500 円 (13.5%)、繰越金 86,924,123 円 (32.9%)、支払基金交付金 80,311,351 円 (4.2%) 等となっている。

過去 3 年における介護保険料の収納状況は、次表のとおりである。

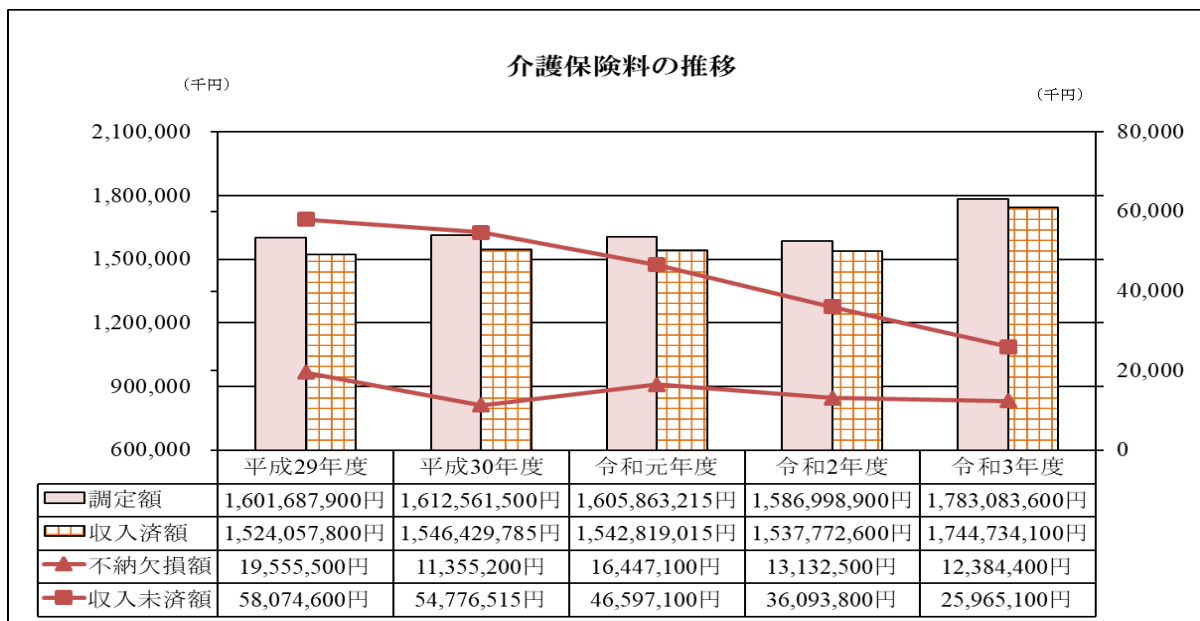
### 介護保険料収納状況表

(単位：円、%)

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収納率 B/A
令和3年度	現年分	1,744,973,600	1,733,437,300	327,600	11,208,700	99.3
	滞納繰越分	38,110,000	11,296,800	12,056,800	14,756,400	29.6
	合計	1,783,083,600	1,744,734,100	12,384,400	25,965,100	97.8
令和2年度	現年分	1,539,166,200	1,527,711,900	0	11,454,300	99.3
	滞納繰越分	47,832,700	10,060,700	13,132,500	24,639,500	21.0
	合計	1,586,998,900	1,537,772,600	13,132,500	36,093,800	96.9
令和元年度	現年分	1,550,288,300	1,533,954,400	0	16,333,900	98.9
	滞納繰越分	55,574,915	8,864,615	16,447,100	30,263,200	16.0
	合計	1,605,863,215	1,542,819,015	16,447,100	46,597,100	96.1

介護保険料の収納率は、現年分 99.3%、滞納繰越分 29.6% で、前年度と比較して、現年分は同率、滞納繰越分は 8.6 ポイントの増加となっている。また、全体の収納率は 97.8% で、前年度と比較して 0.9 ポイントの増加となっている。

なお、不納欠損額は 12,384,400 円で、前年度と比較して 748,100 円の減少となっており、収入未済額は 25,965,100 円で、前年度と比較して 10,128,700 円の減少となっている。



(2) 歳出

令和3年度歳出決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減	増減率
予算現額		8,467,796,000	8,250,324,000	217,472,000	2.6
支出済額		8,021,857,388	7,566,774,775	455,082,613	6.0
翌年度繰越額		0	0	0	—
不用額		445,938,612	683,549,225	△ 237,610,613	△ 34.8
予算執行率		94.7	91.7	3.0	—

当年度歳出決算額は、前年度と比較して 455,082,613 円 (6.0%) の増加となっており、執行率は、前年度と比較して 3.0 ポイントの増加となっている。

また、不用額は前年度と比較して 237,610,613 円 (34.8%) の減少となっている。

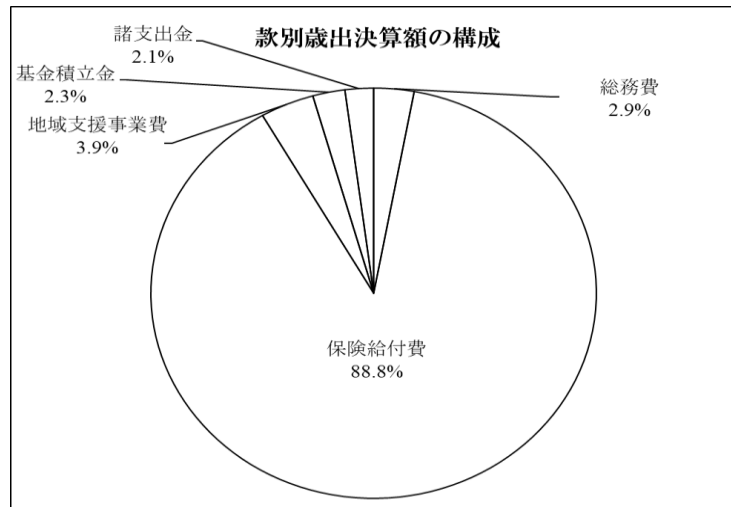
当年度歳出決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

款別歳出決算額状況表

(単位:円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
款	A	B			B/A
総務費	244,856,000	234,096,677	0	10,759,323	95.6
保険給付費	7,496,794,000	7,120,430,450	0	376,363,550	95.0
地域支援事業費	362,020,000	313,791,552	0	48,228,448	86.7
基金積立金	187,637,000	187,635,216	0	1,784	100.0
諸支出金	166,489,000	165,903,493	0	585,507	99.6
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合計	8,467,796,000	8,021,857,388	0	445,938,612	94.7

当年度の決算額を款別に見ると、構成比の大きいものは、保険給付費 7,120,430,450 円（88.8%）となっている。



歳出決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳出決算額比較表

(単位:円、%)

年度 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	234,096,677	2.9	221,259,351	2.9	12,837,326	5.8
保険給付費	7,120,430,450	88.8	6,746,221,186	89.2	374,209,264	5.5
地域支援事業費	313,791,552	3.9	319,872,095	4.2	△ 6,080,543	△ 1.9
基金積立金	187,635,216	2.3	190,181,363	2.5	△ 2,546,147	△ 1.3
諸支出金	165,903,493	2.1	89,240,780	1.2	76,662,713	85.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	8,021,857,388	100.0	7,566,774,775	100.0	455,082,613	6.0

前年度と比較して増加した主なものは、保険給付費 374,209,264 円（5.5%）、諸支出金 76,662,713 円（85.9%）等となっており、減少した主なものは、地域支援事業費 6,080,543 円（1.9%）等となっている。

当年度の第2款保険給付費の状況は、次表のとおりである。

保険給付費比較表

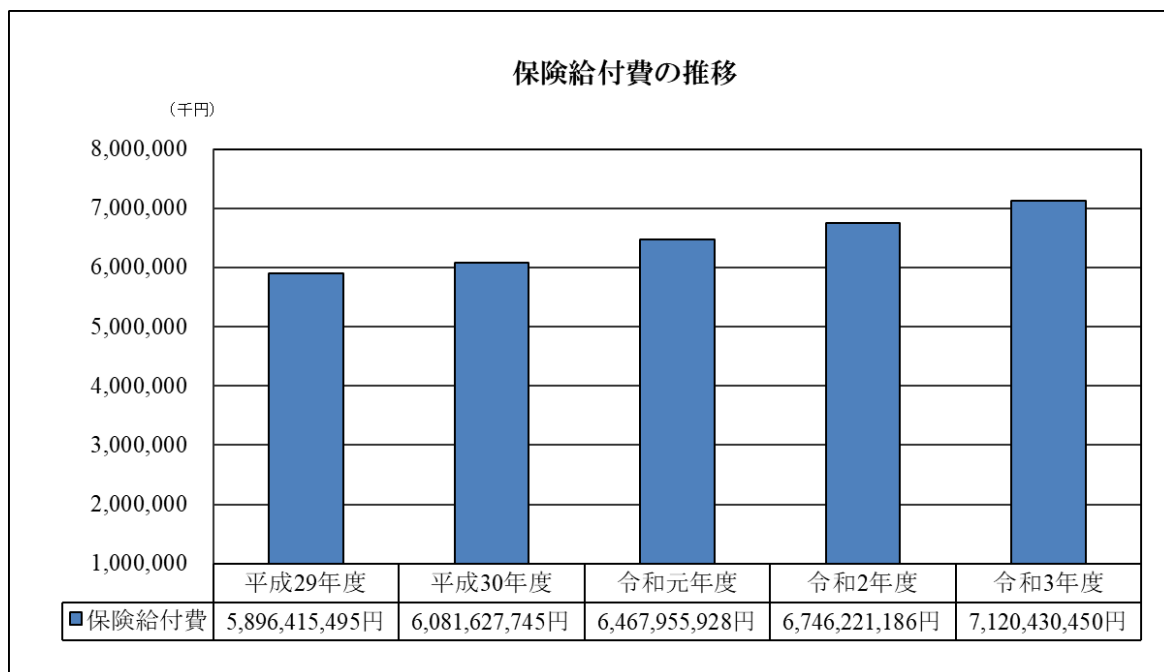
(単位:円、%)

年度 項	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保険給付費	7,115,667,810	99.9	6,741,599,290	99.9	374,068,520	5.5
内						
介護サービス等諸費	6,757,118,550	94.9	6,397,664,547	94.8	359,454,003	5.6
介護予防サービス等諸費	157,871,081	2.2	144,616,840	2.1	13,254,241	9.2
高額介護サービス等費	178,818,612	2.5	177,408,406	2.6	1,410,206	0.8
内						
高額医療合算介護サービス等費	21,859,567	0.3	21,909,497	0.3	△ 49,930	△ 0.2
その他の諸費	4,762,640	0.1	4,621,896	0.1	140,744	3.0
内						
審査支払手数料	4,762,640	0.1	4,621,896	0.1	140,744	3.0
合計	7,120,430,450	100.0	6,746,221,186	100.0	374,209,264	5.5



当年度の第2款保険給付費の決算額は7,120,430,450円で、前年度と比較して374,209,264円(5.5%)の増加となっている。

また、構成別で見ると、第1項保険給付費7,115,667,810円(99.9%)、その他の諸費4,762,640円(0.1%)となっている。



(3) 予備費充用状況

当年度において、予備費の充用はなかった。

(4) 予算流用状況

予算流用は全部で5件、流用額は258,000円である。

**予 算 流 用 状 況 表**

(単位:円、件)

区 分	流 用 額	件 数
総務費	165,000	3
総務管理費	161,000	1
介護認定費	4,000	2
保険給付費	89,000	1
保険給付費	89,000	1
地域支援事業費	4,000	1
介護予防・日常生活支援総合事業費	4,000	1
合 計	258,000	5

※上記流用額及び件数は、ふじみ野市予算規則等に基づく流用とし、節内の移動は含まない。

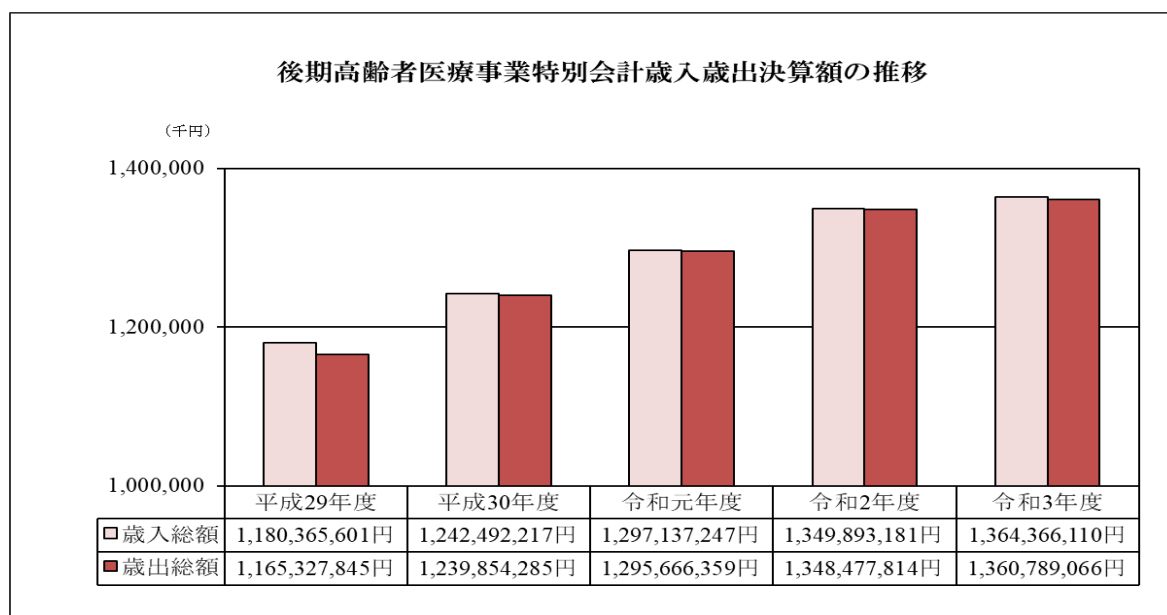
#### 4 後期高齢者医療事業特別会計

令和3年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算は、次表のとおりである。

(単位:円、%)

予算現額 A	歳入決算額 B	歳出決算額 C	差引額 B-C	収入率 B/A	執行率 C/A
1,392,583,000	1,364,366,110	1,360,789,066	3,577,044	98.0	97.7

予算現額 1,392,583,000 円に対して、歳入決算額 1,364,366,110 円、収入率 98.0%、歳出決算額 1,360,789,066 円、執行率 97.7%となっており、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた差引額は 3,577,044 円となっている。



##### (1) 歳入

令和3年度歳入決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

##### 歳入決算額比較表

(単位:円、%)

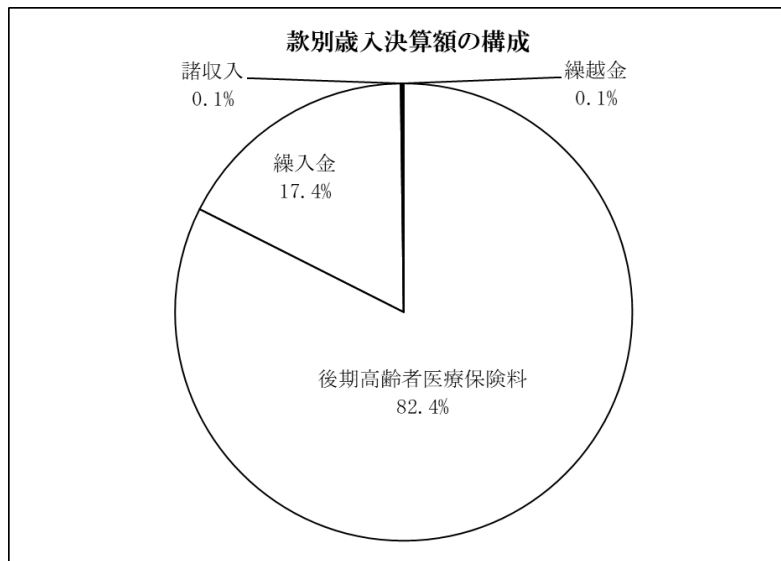
区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減額	増減率
予算現額		1,392,583,000	1,358,474,000	34,109,000	2.5
調定額		1,367,779,284	1,356,027,875	11,751,409	0.9
収入済額		1,364,366,110	1,349,893,181	14,472,929	1.1
不納欠損額		816,362	1,951,414	△ 1,135,052	△ 58.2
収入未済額		2,596,812	4,183,280	△ 1,586,468	△ 37.9

当年度歳入決算額を款別に見ると、次表のとおりである。

款別歳入決算額状況表

(単位:円、%)

区分 款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率 B/A
		A	B			
後期高齢者医療保険料	1,152,711,000	1,128,130,920	1,124,717,746	816,362	2,596,812	99.7
繰入金	236,757,000	236,756,094	236,756,094	0	0	100.0
諸収入	1,698,000	1,476,903	1,476,903	0	0	100.0
繰越金	1,417,000	1,415,367	1,415,367	0	0	100.0
合計	1,392,583,000	1,367,779,284	1,364,366,110	816,362	2,596,812	99.8



歳入決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳入決算額比較表

(単位:円、%)

年度 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	1,124,717,746	82.4	1,117,243,906	82.8	7,473,840	0.7
繰入金	236,756,094	17.4	229,643,834	17.0	7,112,260	3.1
諸収入	1,476,903	0.1	1,534,553	0.1	△ 57,650	△ 3.8
繰越金	1,415,367	0.1	1,470,888	0.1	△ 55,521	△ 3.8
合計	1,364,366,110	100.0	1,349,893,181	100.0	14,472,929	1.1

当年度歳入決算額は、前年度と比較して 14,472,929 円 (1.1%) の増加となっており、増加した主なものは、後期高齢者医療保険料 7,473,840 円 (0.7%) 等となっている。

過去3か年における後期高齢者医療保険料の収納状況は、次表のとおりである。

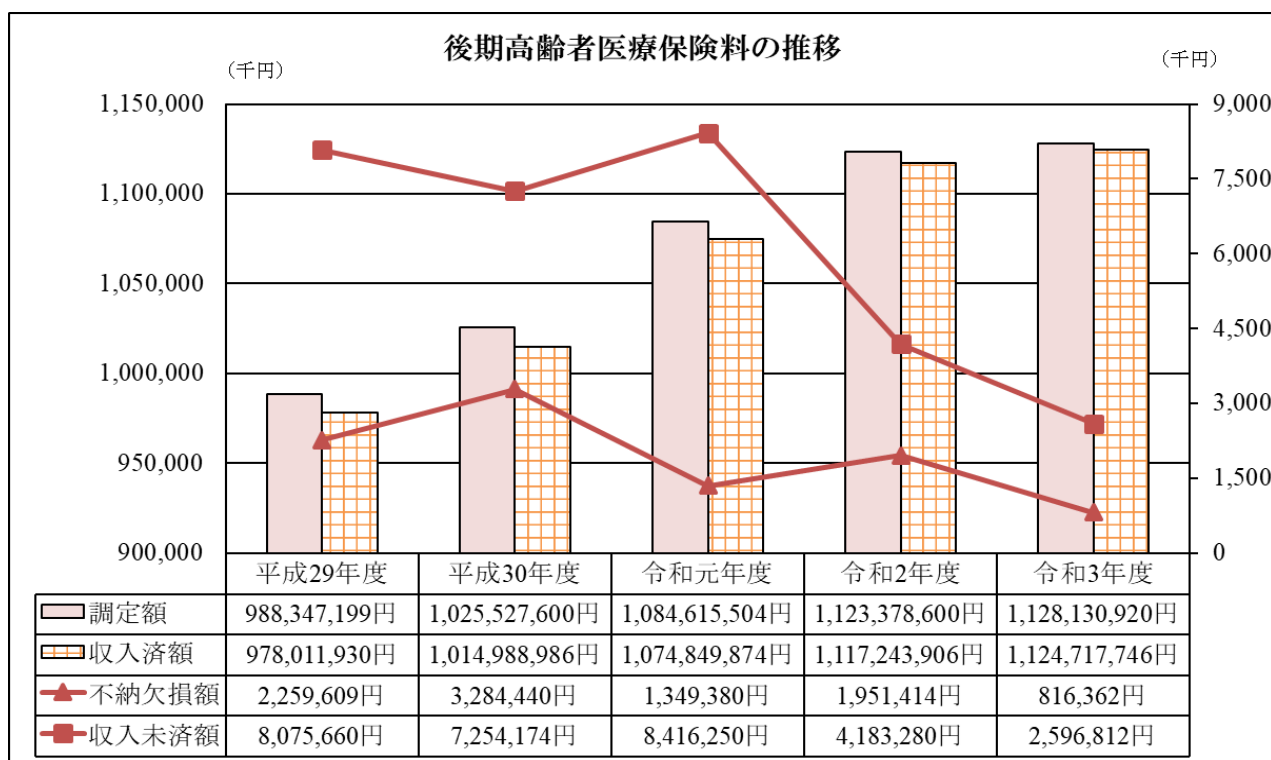
### 後期高齢者医療保険料収納状況表

(単位:円、%)

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額	収入未済額	収納率 B/A
令和3年度	現年度分	1,122,770,640	1,120,637,740	184,600	1,948,300	99.8
	滞納繰越分	5,360,280	4,080,006	631,762	648,512	76.1
	合計	1,128,130,920	1,124,717,746	816,362	2,596,812	99.7
令和2年度	現年度分	1,114,199,210	1,111,157,256	457,704	2,584,250	99.7
	滞納繰越分	9,179,390	6,086,650	1,493,710	1,599,030	66.3
	合計	1,123,378,600	1,117,243,906	1,951,414	4,183,280	99.5
令和元年度	現年度分	1,076,106,300	1,070,359,000	372,750	5,374,550	99.5
	滞納繰越分	8,509,204	4,490,874	976,630	3,041,700	52.8
	合計	1,084,615,504	1,074,849,874	1,349,380	8,416,250	99.1

後期高齢者医療保険料の収納率は、現年度分99.8%、滞納繰越分76.1%で、前年度と比較して、現年度分は0.1ポイント、滞納繰越分は9.8ポイントの増加となっている。また、全体の収納率は99.7%で、前年度と比較して0.2ポイントの増加となっている。

なお、不納欠損額は816,362円で、前年度と比較して1,135,052円の減少となっており、収入未済額は2,596,812円で、前年度と比較して1,586,468円の減少となっている。



(2) 歳出

令和3年度歳出決算額を前年度と比較すると、次表のとおりである。

歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分	年度	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減	増減率
予算現額		1,392,583,000	1,358,474,000	34,109,000	2.5
支出済額		1,360,789,066	1,348,477,814	12,311,252	0.9
翌年度繰越額		0	0	0	—
不用額		31,793,934	9,996,186	21,797,748	218.1
予算執行率		97.7	99.3	△1.6	—

当年度歳出決算額は、前年度と比較して12,311,252円(0.9%)の増加となっており、執行率は、前年度から1.6ポイントの減少となっている。

また、不用額は前年度と比較して21,797,748円(218.1%)の増加となっている。

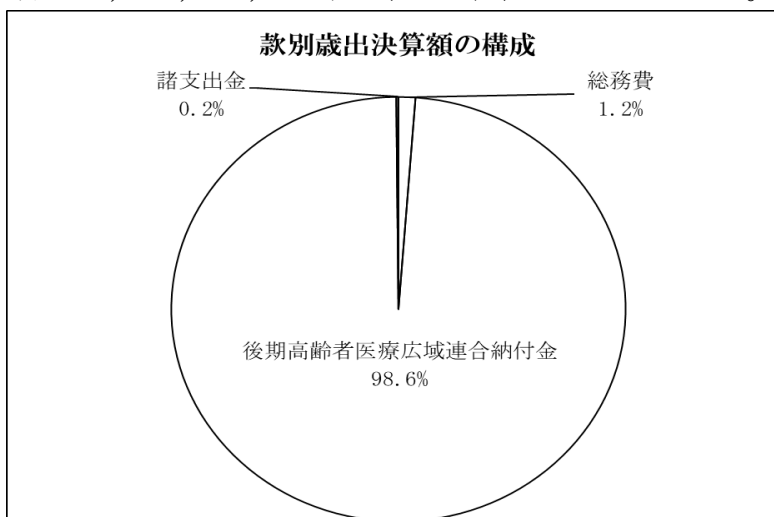
当年度の款別の歳出決算額の状況は、次表のとおりである。

款別歳出決算額状況表

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額	不用額	執行率 B/A
款					
総務費	17,515,000	16,274,883	0	1,240,117	92.9
後期高齢者医療広域連合納付金	1,372,666,000	1,342,402,283	0	30,263,717	97.8
諸支出金	2,402,000	2,111,900	0	290,100	87.9
合計	1,392,583,000	1,360,789,066	0	31,793,934	97.7

当年度の決算額を款別に見ると、構成比の大きいものは、後期高齢者医療広域連合納付金1,342,402,283円(98.6%)となっている。



歳出決算額を款別に当年度と前年度で比較すると、次表のとおりである。

款別歳出決算額比較表

(単位:円、%)

区分 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	16,274,883	1.2	16,579,870	1.2	△ 304,987	△ 1.8
後期高齢者医療広域連合納付金	1,342,402,283	98.6	1,329,975,043	98.6	12,427,240	0.9
諸支出金	2,111,900	0.2	1,922,901	0.1	188,999	9.8
合計	1,360,789,066	100.0	1,348,477,814	100.0	12,311,252	0.9

前年度と比較して、増加したものは、後期高齢者医療広域連合納付金 12,427,240 円 (0.9%)、諸支出金 188,999 円 (9.8%) となっており、減少したものは、総務費 304,987 円 (1.8%) となっている。

(3) 予備費充用状況

当年度において、予備費の充用はなかった。

(4) 予算流用状況

当年度において、予算の流用はなかった。

## 5 実質収支に関する調書

### (1) 一般会計

歳入総額 50,945,404,430 円に対し、歳出総額 48,422,395,523 円で、差引き 2,523,008,907 円となるが、翌年度へ繰り越すべき財源 582,395,319 円を除いた実質収支額は 1,940,613,588 円となり、当該調書は決算額と相違ないものと認められた。

### (2) 国民健康保険特別会計

歳入総額 9,914,498,859 円に対し、歳出総額 9,671,826,374 円で、差引き 242,672,485 円となり、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額が実質収支額となり、当該調書は決算額と相違ないものと認められた。

### (3) 介護保険特別会計

歳入総額 8,322,455,145 円に対し、歳出総額 8,021,857,388 円で、差引き 300,597,757 円となり、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額が実質収支額となり、当該調書は決算額と相違ないものと認められた。

### (4) 後期高齢者医療事業特別会計

歳入総額 1,364,366,110 円に対し、歳出総額 1,360,789,066 円で、差引き 3,577,044 円となり、翌年度へ繰り越すべき財源がないため、差引額が実質収支額となり、当該調書は決算額と相違ないものと認められた。

## 6 財産に関する調書

### (1) 公有財産

令和3年度末の主な公有財産の状況は、次表のとおりである。

公有財産状況表

区分	内訳	令和2年度末 現在高	令和3年度 増減高	令和3年度末 現在高
(ア) 土地	庁舎・その他	857,272.67 m <sup>2</sup>	△ 926.00 m <sup>2</sup>	856,346.67 m <sup>2</sup>
(イ) 建物	庁舎・その他	231,556.76 m <sup>2</sup>	739.12 m <sup>2</sup>	232,295.88 m <sup>2</sup>
(ウ) 無体財産権	商標権	12 件	0 件	12 件
(エ) 有価証券	株券	512,600,000 円	0 円	512,600,000 円
(オ) 出資による権利	出捐金・出資金	17,566,200 円	△ 4,000,000 円	13,566,200 円

#### ア 土地

公有財産の土地については、前年度末の現在高は 857,272.67 m<sup>2</sup>で、当年度は旧大井学校給食センター2,130.08 m<sup>2</sup>を売却したことなどにより、年度内の増減高は 926.00 m<sup>2</sup>の減少となり、当年度末の現在高は 856,346.67 m<sup>2</sup>となっている。

#### イ 建物

公有財産の建物については、前年度末の現在高は 231,556.76 m<sup>2</sup>で、当年度は第4庁舎の無償譲受などにより、年度内の増減高は 739.12 m<sup>2</sup>の増加となり、当年度末の現在高は 232,295.88 m<sup>2</sup>となっている。

#### ウ 無体財産権

公有財産の無体財産権については、前年度末の現在高は 12 件で、本年度は増減がなかった。

#### エ 有価証券

公有財産の有価証券については、(株) テレビ埼玉及び川越総合卸売市場(株)の株券で、本年度は増減がなく、当年度末の現在高は 512,600,000 円となっている。

#### オ 出資による権利

公有財産の出資による権利については、当年度は、ふじみ野土地開発公社出資金 4,000,000 円が減少したことにより当年度末の現在高は 13,566,200 円となっている。



## (2) 物品

物品（ふじみ野市物品管理規則第4条第3項に規定する物品をいう。）については、前年度末の現在高は395点（台）で、特殊車2台、調度品類7点のほか5点減少したが、厨房調理器具類76点のほか25点増加したことにより、年度内の増減高は87点の増加となり、当年度末残高は482点（台）となっている。

### 物品現在高表

（単位：台、点）

区 分		令和2年度末 現在高	令和3年度 増減高	令和3年度末 現在高
自 動 車 類	乗 用 車	7	0	7
	貨 物 車	5	0	5
	特 殊 車	6	△ 2	4
	小 計	18	△ 2	16
調度品類		85	△ 5	80
繊維・皮革製品類		7	0	7
事務用品類		14	6	20
計量器類		3	△ 1	2
機械器具類		22	8	30
光学・通信・視聴覚機器類		22	0	22
医療機器類		3	0	3
厨房調理機器類		102	74	176
音楽用品類		10	0	10
運動用具類		6	0	6
保育用品類		2	0	2
図書・美術品類		2	0	2
雑品類		14	8	22
学校用備品類		85	△ 1	84
小 計		377	89	466
合 計		395	87	482

## (3) 債権

債権については、前年度末の現在高は31,330,000円で、当年度は奨学金貸付金10,605,000円の減少により、当年度末の現在高は20,725,000円となっている。

### 債権現在高表

（単位：円）

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度 増減高	令和3年度末 現在高
奨学金貸付金	31,330,000	△ 10,605,000	20,725,000
合 計	31,330,000	△ 10,605,000	20,725,000

(4) 基金

各基金については、前年度末の現在高は 16,115,284,730 円で、当年度 855,450,822 円の減少となり、当年度末の現在高は 15,259,833,908 円となっている。

基金現在高表

(単位:円)

区 分		令和2年度末 現在高	令和3年度 増減高	令和3年度末 現在高	出納整理期間中 積立金・取崩し額
財政調整基金		3,709,690,740	△ 41,248,167	3,668,442,573	0
減債基金		2,899,875,190	1,958,651	2,901,833,841	1,904,896,000
公共施設整備基金		5,312,547,043	△ 623,002,671	4,689,544,372	1,836,126,000
いきいき福祉基金		45,745,864	△ 40,093,988	5,651,876	0
環境整備基金		457,732,349	23,372,608	481,104,957	92,093,510
緑の基金		142,086,235	△ 9,267,956	132,818,279	1,000,000
地域振興基金		2,394,845,804	7,494,697	2,402,340,501	0
小 計		14,962,523,225	△ 680,786,826	14,281,736,399	3,834,115,510
国民健康保険財政調整基金		374,760,287	△ 175,198,043	199,562,244	187,649,000
介護保険給付費等準備基金		778,001,218	534,047	778,535,265	107,314,169
小 計		1,152,761,505	△ 174,663,996	978,097,509	294,963,169
合 計		16,115,284,730	△ 855,450,822	15,259,833,908	4,129,078,679
内 訳	有価証券	4,185,370,000	-	4,880,200,766	-
	現金	11,929,914,730	-	10,379,633,142	-

# む す び

## 1 歳入歳出決算

一般会計及び特別会計の合計決算額は、歳入が705億4,672万4,544円（対前年度比6.4%減）、歳出が674億7,686万8,351円（対前年度比6.2%減）となっており、この合計歳入決算額から合計歳出決算額を差し引いた合計歳入歳出差引額は30億6,985万6,193円となっている。

また、合計歳入歳出差引額30億6,985万6,193円から、翌年度へ繰り越すべき財源5億8,239万5,319円を差し引いた実質収支額は24億8,746万874円となっている。

なお、合計歳入歳出決算額は、各会計間において繰入金、繰出金が重複計上されているため、重複金額25億3,635万2,958円を控除した純計決算額は、歳入で680億1,037万1,586円、歳出で649億4,051万5,393円となっている。

## 2 一般会計

一般会計の歳入総額は509億4,540万4,430円、歳出総額は484億2,239万5,523円となっており、前年度決算と比較して、歳入総額は57億8,018万8,040円（10.2%）の減少、歳出総額は54億5,978万2,483円（10.1%）の減少となっている。

また、歳入総額から歳出総額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は25億2,300万8,907円となっており、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源5億8,239万5,319円を差し引いた実質収支額は19億4,061万3,588円となっている。

歳入総額が前年度決算と比較して減少した主な要因を款別に比較すると、地方交付税、市債、繰越金などが増加となったものの、国庫支出金、諸収入、繰入金などが減少となったため、前年度を下回ったものとなっている。

歳出総額が前年度決算と比較して減少した主な要因を款別に比較すると、民生費、教育費、諸支出金などが増加となったものの、総務費、商工費、土木費などが減少となったため、前年度を下回ったものとなっている。

## 3 特別会計

特別会計の歳入総額は196億132万114円で、歳出総額は190億5,447万2,828円となっており、前年度決算と比較して、歳入総額は9億7,866万4,649円（5.3%）の増加、歳出総額は10億3,396万2,795円（5.7%）の増加となっている。

また、歳入総額から歳出総額を差し引いた歳入歳出差引額（形式収支）は5億4,684万7,286円となっており、翌年度へ繰り越すべき財源はないため、実質収支額も同額となっている。

### (1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の歳入総額は 99 億 1,449 万 8,859 円で、歳出総額は 96 億 7,182 万 6,374 円となっており、前年度決算と比較して、歳入総額は 5 億 5,944 万 9,241 円 (6.0%) の増加、歳出総額は 5 億 6,656 万 8,930 円 (6.2%) の増加となっている。

歳入総額が前年度決算と比較して増加した主な要因を款別に比較すると、国民健康保険税、諸収入などが減少となったものの、県支出金などが増加となったため、前年度を上回ったものである。

また、歳出総額が前年度決算と比較して増加した主な要因を款別に比較すると、総務費、諸支出金などが減少となったものの、保険給付費、基金積立金などが増加となったため、前年度を上回ったものである。

### (2) 介護保険特別会計

介護保険特別会計の歳入総額は 83 億 2,245 万 5,145 円で、歳出総額は 80 億 2,185 万 7,388 円となっており、前年度決算と比較して、歳入総額は 4 億 474 万 2,479 円 (5.1%) の増加、歳出総額は 4 億 5,508 万 2,613 円 (6.0%) の増加となっている。

歳入総額が前年度決算と比較して増加した主な要因を款別に比較すると、が繰入金、諸収入などが減少となったものの、保険料、繰越金などが増加となったため、前年度を上回ったものである。

また、歳出総額が前年度決算と比較して増加した要因を款別に比較すると、地域支援事業費、基金積立金が減少となったものの、保険給付費、諸支出金などが増加となったため、前年度を上回ったものである。

### (3) 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計の歳入総額は 13 億 6,436 万 6,110 円で、歳出総額は 13 億 6,078 万 9,066 円となっており、前年度決算と比較して、歳入総額は 1,447 万 2,929 円 (1.1%) の増加、歳出総額は 1,231 万 1,252 円 (0.9%) の増加となっている。

歳入総額が前年度決算と比較して増加した要因を款別に比較すると、諸収入、繰越金が減少となったものの、後期高齢者医療保険料、繰入金が増加となったため、前年度を上回ったものである。

また、歳出総額が前年度決算と比較して増加した要因は、総務費が減少したものの、後期高齢者医療広域連合納付金、諸支出金が増加となったため、前年度を上回ったものである。

以上が、令和 3 年度の決算概要である。

令和3年度は、教育行政の施策展開として、市内小中学校の体育館空調設備設置等工事を実施し、これにより、児童生徒の良好な学習環境の確保に加え、災害時の避難所としての快適性及び防災機能の向上が実現できた。また、小中学校校舎の大規模改造工事も計画的に進めていることが伺える。令和3年度は、西小学校の西校舎の工事を行い、3か年かけて実施した工事を完了した。今年度も予定している工事等を計画的に進め、児童生徒に明るく快適な学習の場を提供できるよう尽力いただきたい。

歳入決算額については、自主財源の根幹である市税が前年度と比較し、1億415万516円の減少となっている。しかしながら、市税の収納率は99.2%であり、前年度と比較して0.5ポイントの増加となっている。また、収入未済額は1億1,912万9,058円で、前年度と比較して8,056万5,899円の減少となり、不納欠損額は1,457万5,263円で、前年度と比較して1,030万2,905円の減少となっている。これらは、税収確保に向けた市の取組みが着実に推進されている結果を示すものとなっている。

財政指標の状況を見ると、財政基盤の強弱を示す当年度の財政力指数（3年平均）は、0.79となり、前年度から0.02ポイント減少した。また、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は89.8%となり、前年度から6.0ポイント減少となっている。これは、臨時財政対策債が増加したことによる影響が考えられる。

埼玉県経済動向調査（令和4年6月）によると、「県経済は持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。」とされている中で、地方自治体は、社会保障費の増加、新型コロナウイルス感染症対策関連経費の対応、国のデジタル化対応に関連した施策への取組、気候変動による豪雨や台風による被害への対応など、引き続き多種多様な課題に直面している。このような中、本市の財政調整基金は、積立て目標とした36億9千万円には届かなかったものの、積立目安としている標準財政規模の15%は確保されている。今後も、国や県等の情勢を見極め、自主財源の安定的な確保を念頭に置きながら、より効率的で効果的な行政サービスの実施に取り組み、中長期的な視点で持続可能な行政運営を求めるものである。

最後に、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中だが、本市が目指すべきまちの将来像である「人がつながる 豊かで住み続けたいまち ふじみ野」の実現に向けて、持続可能なまちづくりを推進していただくとともに、今後も、健全財政の維持及び更なる市民福祉の向上に向けた行政運営の推進に努めることを望むものである。



# 決 算 審 査 資 料

会計別歳入歳出決算総括純計表 . . . . . 別表 1

各会計款別歳入一覧表 . . . . . 別表 2

市 税 収 入 状 況 表 . . . . . 別表 3

各会計款別歳出一覧表 . . . . . 別表 4

# 別表 1

## 会計別歳入歳出

会計		区分	歳入			
			総額	重複計算控除額	差引純歳入額	
一		般	会計	50,945,404,430	162,147,280	50,783,257,150
特		別	会計	19,601,320,114	2,374,205,678	17,227,114,436
内 訳	国民健康保険特別会計		9,914,498,859	788,341,584	9,126,157,275	
	介護保険特別会計		8,322,455,145	1,349,108,000	6,973,347,145	
	後期高齢者医療事業特別会計		1,364,366,110	236,756,094	1,127,610,016	
合計			70,546,724,544	2,536,352,958	68,010,371,586	

※ 歳入の重複計算控除額は他会計からの繰入額であり、歳出の重複計算控除額は

### 歳入

※ 一般会計重複計算控除額 …… 特別会計からの繰入金の合計

※ 特別会計重複計算控除額 …… 一般会計からの繰入金

(単位：円)

会計区分	一般会計
国民健康保険特別会計	62,119,000
介護保険特別会計	99,167,150
後期高齢者医療事業特別会計	861,130
合計	162,147,280

※一般会計は各特別会計からの繰入額  
各特別会計は一般会計への繰出額



## 決算総括純計表

(単位：円)

歳出			差引過不足額	
総額	重複計算控除額	差引純歳出額	総計額	純計額
48,422,395,523	2,374,205,678	46,048,189,845	2,523,008,907	4,735,067,305
19,054,472,828	162,147,280	18,892,325,548	546,847,286	△ 1,665,211,112
9,671,826,374	62,119,000	9,609,707,374	242,672,485	△ 483,550,099
8,021,857,388	99,167,150	7,922,690,238	300,597,757	△ 949,343,093
1,360,789,066	861,130	1,359,927,936	3,577,044	△ 232,317,920
67,476,868,351	2,536,352,958	64,940,515,393	3,069,856,193	3,069,856,193

他会計への繰出額である。

### 歳出

- ※ 一般会計重複計算控除額 …… 特別会計への繰出金の合計
- ※ 特別会計重複計算控除額 …… 一般会計への繰出金

(単位：円)

会計区分	一般会計
国民健康保険特別会計	788,341,584
介護保険特別会計	1,349,108,000
後期高齢者医療事業 特別会計	236,756,094
合計	2,374,205,678

- ※一般会計は各特別会計への繰出額
- 各特別会計は一般会計からの繰入額

別表 2

## 各 会 計 款 別

(2-1)

会 計	区 分 款	予 算 現 額		調 定 額	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
一 般 会 計	1 市税	16,202,854,000	30.4	16,734,100,482	32.6
	2 地方譲与税	190,000,000	0.4	199,181,000	0.4
	3 利子割交付金	11,000,000	0.0	11,098,000	0.0
	4 配当割交付金	74,000,000	0.1	109,245,000	0.2
	5 株式等譲渡所得割 交付金	50,000,000	0.1	129,825,000	0.3
	6 法人事業税交付金	63,000,000	0.1	110,053,000	0.2
	7 地方消費税交付金	2,139,000,000	4.0	2,358,771,000	4.6
	8 環境性能割交付金	24,000,000	0.0	25,812,000	0.1
	9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	9,954,000	0.0	9,954,000	0.0
	10 地方特例交付金	216,950,000	0.4	217,050,000	0.4
	11 地方交付税	4,805,513,000	9.0	4,868,126,000	9.5
	12 交通安全対策特別 交付金	10,000,000	0.0	11,242,000	0.0
	13 分担金及び負担金	1,142,138,000	2.1	1,077,968,257	2.1
	14 使用料及び手数料	356,570,000	0.7	362,100,891	0.7
	15 国庫支出金	12,534,007,386	23.5	10,919,655,801	21.3
	16 県支出金	2,737,653,000	5.1	2,580,585,809	5.0
	17 財産収入	546,243,000	1.0	546,540,190	1.1
	18 寄附金	45,392,000	0.1	52,615,054	0.1
	19 繰入金	1,053,206,000	2.0	923,171,197	1.8
	20 繰越金	2,843,413,768	5.3	2,843,414,464	5.5
	21 諸収入	599,394,000	1.1	857,704,043	1.7
	22 市債	7,653,000,000	14.4	6,366,333,000	12.4
	23 自動車取得税交付金	0	0.0	10,592	0.0
	合 計	53,307,288,154	100.0	51,314,556,780	100.0

## 歳入一覽表

(単位:円、%)

収入済額		不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
16,600,396,161	32.6	14,575,263	92.6	119,129,058	33.7
199,181,000	0.4	0	0.0	0	0.0
11,098,000	0.0	0	0.0	0	0.0
109,245,000	0.2	0	0.0	0	0.0
129,825,000	0.3	0	0.0	0	0.0
110,053,000	0.2	0	0.0	0	0.0
2,358,771,000	4.6	0	0.0	0	0.0
25,812,000	0.1	0	0.0	0	0.0
9,954,000	0.0	0	0.0	0	0.0
217,050,000	0.4	0	0.0	0	0.0
4,868,126,000	9.6	0	0.0	0	0.0
11,242,000	0.0	0	0.0	0	0.0
1,064,582,950	2.1	57,200	0.4	13,328,107	3.8
362,100,891	0.7	0	0.0	0	0.0
10,919,655,801	21.4	0	0.0	0	0.0
2,580,585,809	5.1	0	0.0	0	0.0
546,540,190	1.1	0	0.0	0	0.0
52,615,054	0.1	0	0.0	0	0.0
923,171,197	1.8	0	0.0	0	0.0
2,843,414,464	5.6	0	0.0	0	0.0
635,641,321	1.2	1,099,993	7.0	220,962,729	62.5
6,366,333,000	12.5	0	0.0	0	0.0
10,592	0.0	0	0.0	0	0.0
50,945,404,430	100.0	15,732,456	100.0	353,419,894	100.0

## (2-2)

会計	区分 款	予算現額		調定額	
		金額	構成比	金額	構成比
国民健康 保険 特別 会計	1 国民健康保険税	1,862,037,000	18.3	2,324,123,703	22.8
	2 県支出金	7,024,230,000	69.0	6,576,305,736	64.4
	3 財産収入	231,000	0.0	231,319	0.0
	4 繰入金	973,795,000	9.6	963,795,584	9.4
	5 諸収入	66,333,000	0.7	88,206,464	0.9
	6 繰越金	249,793,000	2.5	249,792,174	2.4
	7 国庫支出金	0	0.0	2,263,000	0.0
	計	合計	10,176,419,000	100.0	10,204,717,980

会計	区分 款	予算現額		調定額	
		金額	構成比	金額	構成比
介護 保険 特別 会計	1 保険料	1,732,652,000	20.5	1,783,083,600	21.3
	2 国庫支出金	1,711,237,000	20.2	1,682,202,031	20.1
	3 支払基金交付金	2,084,527,000	24.6	1,975,328,000	23.6
	4 県支出金	1,158,981,000	13.7	1,139,644,323	13.6
	5 繰入金	1,428,896,000	16.9	1,428,895,000	17.1
	6 財産収入	481,000	0.0	480,218	0.0
	7 諸収入	80,000	0.0	233,582	0.0
	8 繰越金	350,942,000	4.1	350,937,891	4.2
	計	合計	8,467,796,000	100.0	8,360,804,645

会計	区分 款	予算現額		調定額	
		金額	構成比	金額	構成比
後事 期業 高特 齢者 医療 会計	1 後期高齢者医療 保険料	1,152,711,000	82.8	1,128,130,920	82.5
	2 繰入金	236,757,000	17.0	236,756,094	17.3
	3 諸収入	1,698,000	0.1	1,476,903	0.1
	4 繰越金	1,417,000	0.1	1,415,367	0.1
	計	合計	1,392,583,000	100.0	1,367,779,284

総合計 (一般会計+特別会計)		73,344,086,154	—	71,247,858,689	—
--------------------	--	----------------	---	----------------	---

(単位:円、%)

収入済額		不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
2,036,407,110	20.5	25,939,166	100.0	261,777,427	99.1
6,576,305,736	66.3	0	0.0	0	0.0
231,319	0.0	0	0.0	0	0.0
963,795,584	9.7	0	0.0	0	0.0
85,703,936	0.9	0	0.0	2,502,528	0.9
249,792,174	2.5	0	0.0	0	0.0
2,263,000	0.0	0	0.0	0	0.0
9,914,498,859	100.0	25,939,166	100.0	264,279,955	100.0

(単位:円、%)

収入済額		不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
1,744,734,100	21.0	12,384,400	100.0	25,965,100	100.0
1,682,202,031	20.2	0	0.0	0	0.0
1,975,328,000	23.7	0	0.0	0	0.0
1,139,644,323	13.7	0	0.0	0	0.0
1,428,895,000	17.2	0	0.0	0	0.0
480,218	0.0	0	0.0	0	0.0
233,582	0.0	0	0.0	0	0.0
350,937,891	4.2	0	0.0	0	0.0
8,322,455,145	100.0	12,384,400	100.0	25,965,100	100.0

(単位:円、%)

収入済額		不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
1,124,717,746	82.4	816,362	100.0	2,596,812	100.0
236,756,094	17.4	0	0.0	0	0.0
1,476,903	0.1	0	0.0	0	0.0
1,415,367	0.1	0	0.0	0	0.0
1,364,366,110	100.0	816,362	100.0	2,596,812	100.0
70,546,724,544	—	54,872,384	—	646,261,761	—

別表 3

## 市 税 収 入

税 目	区 分	予算現額	調 定 額
		金 額	金 額
市民税		7,669,504,000	7,958,141,783
	現年課税分	7,614,304,000	7,850,340,390
	滞納繰越分	55,200,000	107,801,393
	個人	7,093,924,000	7,276,760,817
	現年課税分	7,039,872,000	7,175,666,890
	滞納繰越分	54,052,000	101,093,927
	法人	575,580,000	681,380,966
	現年課税分	574,432,000	674,673,500
	滞納繰越分	1,148,000	6,707,466
固定資産税		6,660,470,000	6,817,262,892
	現年課税分	6,624,435,000	6,743,289,700
	滞納繰越分	36,035,000	73,973,192
	固定資産税	6,639,953,000	6,796,744,992
	現年課税分	6,603,918,000	6,722,771,800
	滞納繰越分	36,035,000	73,973,192
	国有資産等所在市町村交付金	20,517,000	20,517,900
軽自動車税		151,098,000	162,376,824
	現年課税分	149,756,000	158,747,700
	滞納繰越分	1,342,000	3,629,124
	環境性能割	5,730,000	6,444,000
	種別割	145,368,000	155,932,824
	現年課税分	144,026,000	152,303,700
	滞納繰越分	1,342,000	3,629,124
市たばこ税		544,191,000	591,523,544
都市計画税		1,177,591,000	1,204,795,439
	現年課税分	1,170,688,000	1,191,682,900
	滞納繰越分	6,903,000	13,112,539
合計		16,202,854,000	16,734,100,482
	現年課税分	16,103,374,000	16,535,584,234
	滞納繰越分	99,480,000	198,516,248

税 目	区 分	予算現額	調 定 額
		金 額	金 額
国民健康保険税		1,862,037,000	2,324,123,703
	現年課税分	1,686,576,000	2,001,595,600
	滞納繰越分	175,461,000	322,528,103

# 状 況 表

(単位:円、%)

収入済額				不納欠損額	収入未済額
金額	予算比	調定比	構成比		
7,865,339,686	102.6	98.8	47.4	11,992,521	80,809,576
7,809,335,625	102.6	99.5	47.0	2,237,651	38,767,114
56,004,061	101.5	52.0	0.3	9,754,870	42,042,462
7,187,708,660	101.3	98.8	43.3	11,729,640	77,322,517
7,136,635,925	101.4	99.5	43.0	2,237,651	36,793,314
51,072,735	94.5	50.5	0.3	9,491,989	40,529,203
677,631,026	117.7	99.4	4.1	262,881	3,487,059
672,699,700	117.1	99.7	4.1	0	1,973,800
4,931,326	429.6	73.5	0.0	262,881	1,513,259
6,785,379,054	101.9	99.5	40.9	1,670,184	30,213,654
6,732,416,323	101.6	99.8	40.6	117,136	10,756,241
52,962,731	147.0	71.6	0.3	1,553,048	19,457,413
6,764,861,154	101.9	99.5	40.8	1,670,184	30,213,654
6,711,898,423	101.6	99.8	40.4	117,136	10,756,241
52,962,731	147.0	71.6	0.3	1,553,048	19,457,413
20,517,900	100.0	100.0	0.1	0	0
159,010,192	105.2	97.9	1.0	616,500	2,750,132
157,442,549	105.1	99.2	0.9	98,000	1,207,151
1,567,643	116.8	43.2	0.0	518,500	1,542,981
6,444,000	112.5	100.0	0.0	0	0
152,566,192	105.0	97.8	0.9	616,500	2,750,132
150,998,549	104.8	99.1	0.9	98,000	1,207,151
1,567,643	116.8	43.2	0.0	518,500	1,542,981
591,523,544	108.7	100.0	3.6	0	0
1,199,143,685	101.8	99.5	7.2	296,058	5,355,696
1,189,755,477	101.6	99.8	7.2	20,764	1,906,659
9,388,208	136.0	71.6	0.1	275,294	3,449,037
16,600,396,161	102.5	99.2	100.0	14,575,263	119,129,058
16,480,473,518	102.3	99.7	99.3	2,473,551	52,637,165
119,922,643	120.5	60.4	0.7	12,101,712	66,491,893

(単位:円、%)

収入済額				不納欠損額	収入未済額
金額	予算比	調定比	構成比		
2,036,407,110	109.4	87.6	100.0	25,939,166	261,777,427
1,878,582,614	111.4	93.9	92.2	2,263,300	120,749,686
157,824,496	89.9	48.9	7.8	23,675,866	141,027,741

別表 4

## 各 会 計 款 別

(4-1)

会計	区 分 款	予算現額		支出済額		
		金 額	構成比	金 額	構成比	予算比
一 般 会 計	1 議会費	250,755,000	0.5	243,812,905	0.5	97.2
	2 総務費	4,683,510,000	8.8	4,025,146,475	8.3	85.9
	3 民生費	22,950,308,843	43.1	21,280,173,500	43.9	92.7
	4 衛生費	4,292,545,906	8.1	3,593,452,984	7.4	83.7
	5 労働費	17,589,000	0.0	16,379,035	0.0	93.1
	6 農林水産業費	56,803,000	0.1	52,264,412	0.1	92.0
	7 商工費	595,523,000	1.1	449,357,174	0.9	75.5
	8 土木費	2,959,173,500	5.6	2,490,380,321	5.1	84.2
	9 消防費	1,252,176,000	2.3	1,246,428,040	2.6	99.5
	10 教育費	8,276,027,905	15.5	7,060,657,607	14.6	85.3
	11 公債費	4,049,991,000	7.6	4,049,990,469	8.4	100.0
	12 諸支出金	3,920,902,000	7.4	3,914,352,601	8.1	99.8
	13 予備費	1,983,000	0.0	0	0.0	0.0
	合 計	53,307,288,154	100.0	48,422,395,523	100.0	90.8



# 歳 出 一 覧 表

(単位:円、%)

翌年度繰越額						不用額		
継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越し	合 計	構成比	予算比	金 額	構成比	予算比
0	0	0	0	0.0	0.0	6,942,095	0.2	2.8
287,647,000	7,458,000	0	295,105,000	16.1	6.3	363,258,525	11.9	7.8
0	615,988,224	0	615,988,224	33.5	2.7	1,054,147,119	34.6	4.6
1,589,993	527,981,640	0	529,571,633	28.8	12.3	169,521,289	5.6	3.9
0	0	0	0	0.0	0.0	1,209,965	0.0	6.9
0	0	0	0	0.0	0.0	4,538,588	0.1	8.0
0	0	0	0	0.0	0.0	146,165,826	4.8	24.5
618,200	246,921,000	10,373,167	257,912,367	14.0	8.7	210,880,812	6.9	7.1
0	0	0	0	0.0	0.0	5,747,960	0.2	0.5
100,139,474	38,183,000	0	138,322,474	7.5	1.7	1,077,047,824	35.3	13.0
0	0	0	0	0.0	0.0	531	0.0	0.0
0	0	0	0	0.0	0.0	6,549,399	0.2	0.2
0	0	0	0	0.0	0.0	1,983,000	0.1	100.0
389,994,667	1,436,531,864	10,373,167	1,836,899,698	100.0	3.4	3,047,992,933	100.0	5.7

## (4-2)

会計	区分 款	予算現額		支出済額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算比
国民健康保険特別会計	1 総務費	181,905,000	1.8	172,164,058	1.8	94.6
	2 保険給付費	6,911,872,000	67.9	6,448,923,426	66.7	93.3
	3 国民健康保険事業費納付金	2,645,093,000	26.0	2,645,090,831	27.3	100.0
	4 共同事業拠出金	2,000	0.0	149	0.0	7.5
	5 保健事業費	127,864,000	1.3	107,753,313	1.1	84.3
	6 基金積立金	187,905,000	1.8	187,904,957	1.9	100.0
	7 諸支出金	111,778,000	1.1	109,989,640	1.1	98.4
	8 予備費	10,000,000	0.1	0	0.0	0.0
	合計	10,176,419,000	100.0	9,671,826,374	100.0	95.0

会計	区分 款	予算現額		支出済額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算比
介護保険特別会計	1 総務費	244,856,000	2.9	234,096,677	2.9	95.6
	2 保険給付費	7,496,794,000	88.5	7,120,430,450	88.8	95.0
	3 地域支援事業費	362,020,000	4.3	313,791,552	3.9	86.7
	4 基金積立金	187,637,000	2.2	187,635,216	2.3	100.0
	5 諸支出金	166,489,000	2.0	165,903,493	2.1	99.6
	6 予備費	10,000,000	0.1	0	0.0	0.0
	合計	8,467,796,000	100.0	8,021,857,388	100.0	94.7

会計	区分 款	予算現額		支出済額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算比
後期高齢者医療特別会計	1 総務費	17,515,000	1.3	16,274,883	1.2	92.9
	2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,372,666,000	98.6	1,342,402,283	98.6	97.8
	3 諸支出金	2,402,000	0.2	2,111,900	0.2	87.9
	合計	1,392,583,000	100.0	1,360,789,066	100.0	97.7

総合計 (一般会計+特別会計)	73,344,086,154	—	67,476,868,351	—	92.0
--------------------	----------------	---	----------------	---	------

(単位:円、%)

翌年度繰越額						不用額		
継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越し	合計	構成比	予算比	金額	構成比	予算比
0	0	0	0	—	0.0	9,740,942	1.9	5.4
0	0	0	0	—	0.0	462,948,574	91.7	6.7
0	0	0	0	—	0.0	2,169	0.0	0.0
0	0	0	0	—	0.0	1,851	0.0	92.6
0	0	0	0	—	0.0	20,110,687	4.0	15.7
0	0	0	0	—	0.0	43	0.0	0.0
0	0	0	0	—	0.0	1,788,360	0.4	1.6
0	0	0	0	—	0.0	10,000,000	2.0	100.0
0	0	0	0	—	0.0	504,592,626	100.0	5.0

(単位:円、%)

翌年度繰越額						不用額		
継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越し	合計	構成比	予算比	金額	構成比	予算比
0	0	0	0	—	0.0	10,759,323	2.4	4.4
0	0	0	0	—	0.0	376,363,550	84.4	5.0
0	0	0	0	—	0.0	48,228,448	10.8	13.3
0	0	0	0	—	0.0	1,784	0.0	0.0
0	0	0	0	—	0.0	585,507	0.1	0.4
0	0	0	0	—	0.0	10,000,000	2.2	100.0
0	0	0	0	—	0.0	445,938,612	100.0	5.3

(単位:円、%)

翌年度繰越額						不用額		
継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越し	合計	構成比	予算比	金額	構成比	予算比
0	0	0	0	—	0.0	1,240,117	3.9	7.1
0	0	0	0	—	0.0	30,263,717	95.2	2.2
0	0	0	0	—	0.0	290,100	0.9	12.1
0	0	0	0	—	0.0	31,793,934	100.0	2.3

(単位:円、%)

389,994,667	1,436,531,864	10,373,167	1,836,899,698	—	2.5	4,030,318,105	—	5.5
-------------	---------------	------------	---------------	---	-----	---------------	---	-----